

# 東筑會報

TOCHIKU  
KAIHO  
2024.10.1  
(令和6年)

No. 45



2024年度東筑会総会・同窓生交流会の運営を担当した当番期93期

## 東筑会創立百十一年を迎えて

東筑会会長 深田高一(62期)



一世紀の歴史を刻む母校の生い立ちを顧みますと、大正2年8月に東筑会が創立され、今年度で百十一年を迎えました。東筑同窓生は四万五千人を超え、同窓会の皆さんにより暖かいご理解とご協力をいただき、衷心より御礼申し上げます。

今年度の東筑会総会・懇親会には、東京、東海、関西、県内の各支部の会長、役員、会員の皆様560名の出席を賜り、本年度当番期93期の皆様のお世話の下で盛大に挙行することができました。私ども執行部一同、心から感謝しております。

さて、母校東筑高校は大規模改造整備事業も終盤に入り、2月には校旗(三代目)を新調し、同窓会より寄附させていただきました。今年度卒業生122期生は、進学、部活動の両面において、その成果もあげておられる姿に接し、校長先生をはじめ、教職員の皆様に感謝いたしますとともに慶びに堪えません。大学入試の共通テストの平均点が県下90校中、修猷館、筑紫

丘について3番目で、九大の合格率は修猷館よりも上位でありました。また、主要大学では東大4名、京大7名、阪大9名の合格者でありました。

東筑高校で有形無形の様々なことを学んで、皆様が今後一層の努力と精進を重ね、真の実力を発揮されて、才能を大きく開花されることを期待しますとともに、東筑会は皆さんをバックアップしていきたいと思っております。

終わりに、母校の更なる飛躍と東筑会の皆様の益々のご健勝を祈念いたしますとともに、東筑会への変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 「お願い」

同窓会の年会費の納入が非常に悪く、単年度収支は赤字で、毎年基金から繰り入れてるのが現状です。やがて原資が枯渇して、あと10年もしない内に存亡にかかわる問題になると危惧されます。会員の皆様におかれましては事情を賢察され、東筑会費の納入について、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、住所変更がありましたら、事務局へ一報お願いいたします。  
TEL (093) 6033-6815  
FAX (093) 6033-6820

2025年度 東筑会総会：6月7日(土)

総会/15:00 ホテルクラウンパレス北九州  
懇親会/16:00 北九州市八幡西区東曲里町3-1 TEL(093)631-1111



# 個性に応じた「文武両道・質実剛健」



学校長 小川 昇二郎 (81期)

東筑会会員の皆様におかれましては、日頃から本校教育活動に対する御理解をいただき、多大なる御支援・御協力を賜っておりますことに対して、深く感謝申し上げます。

さて、現在の東筑生は、高い志を胸に、学習活動はもとより、部活動等にも情熱を注ぎ、スクールミッションである「社会に貢献する次世代のリーダー」を目指して、日々懸命に努力しています。

最新の進学実績では、東京大学へ4名、京都大学へ7名の合格を果たすなど難関の国公立大学を含めて多数の生徒が合格し進学しています。一方、部活動では、全国大会に、ポト部・ESS・クイズ研究会(同好会)が出場し、九州大会、県大会にも多数の部が出場しています。

本校創立時からの校是「文武両道・質実剛健」については、脈々と受け継がれていますが、現在の生徒に対しては、時代に合わせ少し柔軟に解釈して具体的な指導をしております。

「文武両道」は本来「武芸(運動・スポーツ)と学芸(勉強)ともに優れていること」という意味ですが、運動・スポーツに限らず文化的活動・生徒会活動・ボランティア活動・学校行事・同好会など、勉強を含めて二つ以上のことに全力で取り組むことで総合的な人間力が高まることに繋がる、それが生徒それぞれの個性に応じた「文武両道」であると指導しています。

また「質実剛健」は「質朴・誠実で飾り気がなく、強く逞しいさま」という意味ですが、目立って活躍しなくても、素朴で真面目に、しかし「今に見ている」という気概で、自分の目標に向かって静かながらも、力強く歩みを進めて、最終的に素晴らしい成果をあげなさいと、意味を具体的にいかみ砕いて自分なりの「質実剛健」を目指すよう指導しています。

生徒たちは素晴らしい歴史と伝統のある東筑生の一員であるという自覚のもと、自分自身の性格や特徴に応じて、自分なりの個性に応じた「文武両道・質実剛健」を体現しようと必死に頑張っているように見受けられます。

伝統的な「東筑魂・一本松気質」を受け継ぎつつ、生徒の個性に応じたそれぞれの「文武両道・質実剛健」を果たすべく、職員・生徒が一丸となってさらに高みを目指す決意をしております。今後とも御理解・御支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、東筑会のみならずの御発展を祈念いたしますとともに、会員の皆様の御健勝と御活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和6年度

## 東筑会総会・同窓生交流会報告

93期副会長 安田 旬 佑 (93期)



チャペルでの総会



ダイヤモンドホールでの懇親会



特製交流角打ちブース  
(三和酒類(株)協賛)

令和6年6月8日(土)、ホテルクラウンパレス北九州(北九州市八幡西区)において、東筑会総会・懇親会が開催されました。

15時からチャペルにて総会、16時からダイヤモンドホールにて懇親会が行われました。当日は収容人数に限りがある中、560名を超える大変多くの方々にご参加いただきました。懇親会では、深田会長、小川校長、恩師を代表して石橋先生からご挨拶をいただきました。当

でのリアルな交流に力を入れました。運営では、当番期の93期に加え、94期にもお手伝いいただき、期を超えて交流しながら運営を行うことにより、無事に懇親会を終えることができました。

当番期というものは最初で最後、そして一度しか経験できない特別なものでした。改めて東筑

会では、深田会長、小川校長、恩師を代表して石橋先生からご挨拶をいただきました。当番期の企画としては、角打ち交流ブースを設け、先輩後輩の交流の場づくりを行うとともに、来場された同窓生の先輩・後輩へのインタビュを会場内で生中継するなど、会場内



応援部・吹奏楽部OBによる校歌斉唱

の素晴らしさを感じる事ができ、脈々とこれからの繋がっていく、世代を超えたご縁というものに感慨深いものを感じます。準備には時間をかけて、様々な企画を考えましたが、当日本番は本当にあつという間でした。肩の荷も降りましたので、来年以降はシンプルに東筑会を楽しみます。



# 令和6年度 東筑会総会報告

## 令和6年度事業計画

会則第2条(本会の目的)達成のため、令和6年度は下記の事業を行う。

- ① 母校発展のため、教職員・生徒・父母との密接な連携、国内研修の支援、卒業生による講演会の講師協力、図書館の充実
- ② 各地区東筑会との連携強化
- ③ 組織網の強化(組織委員会)
- ④ 年会費の納入促進(財務委員会)
- ⑤ 東筑会報(第45号)の発行(会報委員会)
- ⑥ 東筑会館史料展示室の整備
- ⑦ 大規模改造教育環境整備事業

## 令和6年度 一般会計予算書

(収入) 自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日 (単位:円)

項目	予算	備考
繰越金	3,454,652	
入会金	3,940,800	4,800×821人(123・124・125期)
会費	5,038,000	2,000円×2,519人
基本金より	0	
雑収入	30,000	預金利息他
計	12,463,452	

## (支出)

項目	予算	備考
総会費	1,000,000	当番期(94期)へ
会議費	180,000	議案書、各種会議案内状等
記念品費	200,000	卒業証書入れ(アルバム式)
会報費	3,700,000	会報、封筒、振込用紙印刷、会報郵送料
慶弔費	300,000	各地区東筑会、学校行事祝儀等
旅費交通費	270,000	各地区東筑会総会出席
会館管理費	90,000	休祝日、時間外手当
事務局費	800,000	電話・電気料、通信費、コピー機リース料、事務室使用料、HPサーバー料、事務所備品等
振替手数料	470,000	会費振込手数料(ゆうちょ、サラト)
賃金	1,650,000	事務局員
教育振興費	1,900,000	母校教育振興・定期野球大会・生徒派遣研修補助金・図書館の充実
周年事業費積立金	300,000	記念式典費用
基本金	0	基本金会計へ
予備費	1,603,452	
計	12,463,452	

## 令和5年度 一般会計決算書

(収入) 自 令和5年5月1日 至 令和6年4月30日 (単位:円)

項目	決算	備考
繰越金	3,682,730	
入会金	3,926,400	4,800×828人、転学等▲48千円
会費	5,032,000	会費収入5,019千円+郵貯残13千円
その他	2,000	
基本金より	0	
雑収入	1,309,499	総会余剰金(91期、92期)1,309千円
計	13,952,629	

## (支出)

項目	決算	備考
総会費	1,000,000	当番期(93期)へ
会議費	133,272	議案書、各種会議案内状等
記念品費	219,472	卒業証書入れ(アルバム式)
会報費	3,649,597	会報、封筒、振込用紙印刷、会報郵送料
慶弔費	280,000	学校行事祝儀他
旅費交通費	281,440	地域東筑会旅費
会館管理費	10,340	休祝日、時間外手当
事務局費	721,395	電話・電気料、通信費、コピー機リース料、事務室使用料、HPサーバー料、事務所備品 ※パソコン入替130千円
振替手数料	446,197	会費振込手数料
賃金	1,650,000	事務局
教育振興費	1,806,264	図書館の充実、東筑・小倉定期戦 ※母校教育振興、生徒派遣研修補助金
周年事業費積立金	300,000	
その他	0	
基本金	0	
予備費	0	
計	10,497,977	

## 令和5年度 基本金会計決算書

(収入) 自 令和5年5月1日 至 令和6年4月30日 (単位:円)

項目	金額	備考
繰越金	16,504,389	
繰入金	0	一般会計へ
雑収入	-57	273(預金利息)-330(残高証明証)
計	16,504,332	次年度へ繰越

## 令和5年度 東筑会会計監査報告

東筑会会長 深田 高一 殿

このことについて、下記の通り報告します。

記

令和5年度「東筑会一般会計」・「東筑会基本金会計」・「東筑会周年積立金会計」について、出納簿・証拠書類等を精査、照合した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和6年5月8日

会計監査 筒井 信秋 ㊞

会計監査 末次 啓子 ㊞

## ● 令和6年度の新役員など執行部が決まりました ●

新年度役員・幹事・委員に次の方々が会長から委嘱されました。東筑会の発展のためによりしくお願い致します。

### 役員

名誉会長	小川昇二郎 (81期)
会長	深田 高一 (62期)
副会長	岡部 憲昭 (73期)
〃	佐竹 真人 (74期)
〃	福山 岳彦 (76期)
〃	原田 美穂 (78期)
〃	小野 裕和 (81期)
幹事長	平田 龍司 (69期)
副幹事長	中尾 治実 (68期)
〃	大里真希子 (83期)
組織委員長	吉松 秀雄 (78期)
会報委員長	青野 元昭 (70期)
財務委員長	三宅 正輝 (71期)
会計	石神 務 (69期)
〃	武藤 淳 (85期)
監査	筒井 信秋 (70期)
〃	小野山美緒 (90期)
顧問	高山 和幸 (56期)
〃	長野 熙 (56期)
〃	高嶋 邦秀 (57期)
相談役	三原 朝彦 (64期)
〃	高崎 徳彦 (68期)

### 事務局

事務局長	増本 俊記 (85期)
事務局次長	井上いづみ (93期)
〃	柿原 陸都 (115期)
事務局	佐藤 彰 (66期)

### 幹事

(39期) 刀根 博愛
(41期) 佐藤 通泰
(42期) 吉田 繁美
(48期) 安部 一正
(49期) 神坪 利幸・矢野 清孝
(50期) 高橋昭八郎
(51期) 江藤 幹男・山崎八江子
(52期) 大和雄二郎
(53期) 小野 亨雄・松尾 壽也

(54期) 末吉 倫雄・田中 静子
(55期) 大迫 隆典
(56期) 安部 久喜・前田 義昭
(57期) 原田 誠一・夜部 栄子
(58期) 増本 傳枝
(59期) 木村 久光・三好 伸介
(60期) 有田 秀明・森 スマ子
(61期) 三原 征彦・中村 恭子
(62期) 栗田 修一・大内田初子
(63期) 江中 正之・野中ひろみ
(64期) 丸山 文治・吉田 泰一
(65期) 吉田 清二・原田 修二
(66期) 加来 久幸・小川 博幸
(67期) 後田 広治・黒川 正幸
(68期) 櫻井日出也・栂田 剛
(69期) 末吉 信之・田中 廣美
(70期) 須藤 正樹・濱田 泉
(71期) 三宅 正輝・栗原 百代
(72期) 長畑 重弘・草野 克也
(73期) 大峯 一純・南野 義明
(74期) 佐竹 真人・中田恵美子
(75期) 阿高 和憲・奥田 尚弘
(76期) 竹内 容子・菊竹 史郎
(77期) 太田 清治・徳崎 康司
(78期) 吉松 秀雄・野口 敦弘
(79期) 中川 靖啓・藤井 潤
(80期) 有働 康之・江口 悟
(81期) 赤松 由隆・坂井 浩司
(82期) 稲葉 智子・藤津 典子
(83期) 安藤 進一・新宅 尚子
(84期) 松尾 康徳・秋月 裕幸
(85期) 栂島 悦子・山下耕太郎
(86期) 藤富 誠吾・岡村 宏幸
(87期) 船元 幸徳・廣渡 実和
(88期) 柴田 泰山・川地 啓輔
(89期) 井上 亮・早川 信二
(90期) 松尾 智章・小野山美緒
(91期) 穴井 秀和・金岡 健 福田百合加
(92期) 山部 和範・日高慶太郎

(93期) 平井 健・秋月 裕子 権藤 雅大
(94期) 三原 朝利・馬田 智也 安川 淳志
(95期) 清本 芳史・川野由香梨 山下かおり
(96期) 嶋津 雅士・中村 正江
(97期) 山口 伸治・佐々木 彩
(98期) 小早川知徳・貞清 育恵
(99期) 豊沢 志臣・結城 昇子
(100期) 渡辺 大樹・高畑 裕子
(101期) 平田 鷹司・木村早紀子
(102期) 柴岡 秀年・川本 一子
(103期) 山下 浩平・大田 美子
(104期) 江田 浩昭・齊藤 純子
(105期) 今村 祐太・日笠 純美
(106期) 中野 裕太・野口 彩奈
(107期) 秋月 亮介・須藤 朋美
(108期) 白石 隆貴・松尾 由貴
(109期) 神野汰久巳
(110期) 池田 陽大・船田明花里
(111期) 平崎 翔太・向井あかり
(112期) 林 秀運・神田 美香
(113期) 小林 彩人・佐甲 有里
(114期) 島津 和仁・盛満 翔伍
(115期) 中尾 勇喜・山田穂乃佳
(116期) 田浦 嘉隆・岩瀬 未奈
(117期) 永田 仁志・樽見 瑠那
(118期) 岩田 風多・藤崎 杏奈
(119期) 岩永 紫月・濱口 樹
(120期) 中川 湧太・中山 杏
(121期) 太田 智也・中川 由貴
(122期) 辻 龍馬・隈部 千夏 暁の松 中嶋 布子

### お願い

代表幹事が交代する場合は同期で打合せのうえ、後任者を事務局長にお届けください。



# 当番期を終えて

93期会長 秋月裕子

6月8日に開催されました2024年度東筑会総会・懇親会では、560名を超える同窓生の皆さまにご来場いただき、盛会のうちに終わることができました。そして伝統の襷を94期へと無事、繋ぐことができました。ひとえに多くの先輩、後輩、そして同期の皆様のご理解とご協力によるもので、この場をお借りして感謝申し上げます。

今年「シン・トウチクカイ」をコンセプトに、伝統を大事にしながらも柔らかく変化することによる持続的な当番期の活動を目指し、会場へ来られた方に大いに楽しんでいただくとともに、当番期自身も楽しむ！という企画を話し合いました。また、当日のプログラムでも先輩や後輩の力をお借りしながら進行できましたことに大変、感謝申し上げます。今後、卒業生も減っていく中で、当番期を担う後輩たちの活動スタイルの新しい形の模索の一助になれば幸いです。時代の変化に合わせて柔らかく変わり続ける、これが東筑スタイル。94期にも楽しく挑戦して欲しいと思っています。

最後に、今後の東筑会の益々のご発展と、来年度の懇親会も多くの同窓生である先輩・後輩の皆さまとの出会いの場となることをお祈り申し上げます。一年間、ありがとうございました。

# 当番期を迎えて

94期会長 安川淳志

先日行われた2024年度東筑会懇親会で、私達は93期の先輩方から伝統の襷を受け取りました。皆様の前での決意表明も、温かい会場の雰囲気と、後ろに控えた同期達の心強い眼差しで無事その任を果たすことができました。そしていよいよ始まったのだと一同、緊張の中にも大いなる覚悟が芽生えました。

93期の先輩方におかれましては一年間の当番期の活動、本当にお疲れ様でした。会場やプログラムの各所に設けられた、多世代間の交流への思いがあふれる、まさに「シン・トウチクカイ」という空間を見させていただきました。常々言われていた「当番期を楽しむ」というそのスタイルを、我々も踏襲したいと考えております。

さて思えば、在学中の3年間に目にした「東筑」という文字は、県内有数の進学校という単なる名称でしかありませんでした。しかし今、当番期を迎え改めて「東筑」を見つめ直す、なんと深く永い伝統に裏打ちされ受け継がれた象徴だと気付かされます。

脈々と受け継がれる東筑魂、そしてその根源である東筑会。当番期として先輩方を頼り、同期と楽しみながら汗をかき、後輩たちによるこんで引き継いでもらえる総会・懇親会を創り上げていきたいと思えます。至らぬ点も多くあるかと思われれますが、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしく願います。

## ◆ 第40回 東筑会ゴルフ大会成績 ◆

令和6年5月13日(月)、チサンカントリークラブ遠賀(遠賀郡遠賀町)にて、第40回東筑会ゴルフ大会が開催されました。当日は、昨年とは違って変わり快晴の空のもと、179名の同窓の皆さまにご参加をいただきました。

スタート時の写真撮影もどの組もみなさん笑顔がこぼれ、とても気持ちの良いゴルフ日和でした。ただ、今年は月曜開催ということもあってか、昨年よりも応募数が減り、また若い世代の参加も限られました。今後の会の継続に向けて、若い世代の参加のしやすい方策を考える必要があると思います。

今年度の団体優勝は、65期の皆様でした。おめでとうございます。

準優勝は81期、3位は72期です。個人戦は以下のとおりです(敬称略)。

### 個人戦

#### ●グランドシニアの部

- 優勝 石井 安英 (62期)
- 準優勝 西河 暲二 (57期)
- 3位 岡住 奏 (58期)

#### ●シニアの部

- 優勝 富士本 勇三 (65期)
- 準優勝 八山 哲夫 (65期)
- 3位 今田 秀敏 (72期)

#### ●一般の部

- 優勝 藤森 拓哉 (101期)
- 準優勝 許斐 智夫 (91期)
- 3位 平島 一弘 (94期)

### ●レディースの部

- 優勝 坂井 素子 (82期)
- 準優勝 小川 三穂子 (58期)
- 3位 柳原 郁子 (74期)

皆様のご協力が無事終了することに、大変感謝申し上げます。来年の大会も盛会となりますことを心よりお祈り申し上げます。(93期ゴルフ委員長 藤本倫康)



団体優勝した65期の皆様



委員会だより

会費納入率上昇するも 続く単年度赤字…

～～現役生徒への教育振興費、

同窓会 存続に黄色信号～～

財務委員長 三宅 正輝 (71期)

① まず、嬉しいご報告です。

東筑会費の納入率が15.13%と、前年度の14.95%よりわずかですが「上昇」しました！(0.18ポイントの上昇)。

この納入率の増加は、納入方法を増やし利便性を高めた成果が、少しずつ浸透してきているものと分析しています。

ちなみに納入方法別の割合は以下の通りです。

新設したカード利用からは「早速6.0%もの」利用がありました。コンビニ・スマホから55.4%で、郵便局からの37.5%を大きく上回る結果となりました。

皆様のご協力に感謝を申し上げます。

しかし件数では0.15ポイントの減少、金額では3.0ポイントの減少となっており、残念ながら「単年度収支は依然赤字」が続いております。

収支の赤字は基金から補填しており、このままでは約10年で基金が枯渇します。

また、同窓会の運営・存続や現役生徒への教育振興費にも黄色信号が灯っています。

② ここで「教育振興費」についてご説明をさせていただきます。下から7行目に教育振興費210万円が記載されていると思います。

これは東筑高校同窓会独自の誇らしい制度で、他校の同窓会では項目立てはおろか、約200万円近い金額が毎年計上されているというのは、あまり例をみないと聞いております。

現役生徒への「教育振興補助は、東筑会の大きな目的の一つ」であります。教育環境の改善、部活動全般への補助、図書館充実のための書籍代、生徒国内派遣研修の補助、全国大会出場等の横断幕製作費など、県費でカバーできない分を同窓会から手助けしているものです。

以前から行われており、卒業生の皆さんはそれぞれ有形・無形の恩恵を現役当時に受けていられています。しかし赤字収支の現状では、この教育振興費を廃止、もしくは減額ということになりかねません。

母校の現役生徒の教育環境をより改善し、生徒に十分実力を発揮してもらい、東筑高校の名声をさらに高めるお力添えを、卒業生お一人1年で

令和5年度

会報発送・年会費納入状況

令和6年4月30日現在

期	5年発送	5年納入	期	5年発送	5年納入	期	5年発送	5年納入	期	5年発送	5年納入
22	1		52	280	40	82	292	48	112	267	
23	1		53	301	40	83	223	16	113	324	
24	3		54	373	58	84	249	35	114	293	
25	3		55	240	33	85	248	34	115	295	
26	0		56	284	70	86	234	32	116	284	
27	2		57	297	91	87	247	31	117	278	
28	2		58	289	63	88	309	38	118	294	
29	3		59	325	76	89	287	25	119	305	
30	5		60	280	63	90	272	30	120	276	
31	5		61	283	55	91	261	21	121	264	
32	14		62	318	69	92	260	26			
33	0		63	358	77	93	246	21			
34	7		64	289	66	94	202	16			
35	6		65	309	75	95	204	14			
36	4		66	279	68	96	209	15			
37	8		67	286	66	97	207	13			
38	9		68	289	62	98	240	13			
39	20	3	69	324	78	99	215	12			
40	16		70	268	65	100	211	10			
41	14		71	280	63	101	237	11			
42	21	2	72	332	86	102	215	9			
43	23	0	73	239	70	103	238	9			
44	37	3	74	249	63	104	230	9			
45	31	6	75	267	47	105	249	9			
46	34	6	76	268	58	106	250	11			
47	53	5	77	248	48	107	236	12			
48	97	14	78	220	48	108	247	6			
49	203	34	79	245	36	109	259	7			
50	240	31	80	216	26	110	246				
51	273	38	81	245	45	111	264				
									計	19,774	2,480

○令和3年度納入2,545人  
 ○令和4年度納入2,519人  
 ◎令和6年度から110期生の年会費納入が開始されます。

③ 2000円の会費納入によりぜひ賜りたいと思います。卒業生の皆さんが、現役当時に受けた有形・無形の恩に、今こそ「恩返し」をする番です。

④ ③ 特に「現役世代」並びに「現役並み世代」の方々の、一層の会費納入に、ご協力を切に切にお願いする次第です。

⑤ ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊽ ㊾ ㊿

㊾ ㊿



委員会だより

地域東筑会との連携を

組織委員長 吉松 秀雄 (78期)

今年も昨年も増して盛大な懇親会が開催され、地域東筑会の代表の方にも参加いただけました。また黒崎の夜の街も東筑高校卒業生の二次会で大いに賑わったようです。

地域東筑会におかれましては5年前、北陸・上越東筑会の発足が承認され、東筑会の広がり期待される中、上総東筑会の解散という残念な報告がありました。

一学年280名と生徒数の減少に伴い、今後同窓会員数も減っていくことは間違いないことです。そのため、東筑会という組織をより強固なものにするためにも、組織委員会は東筑会本会と地域東筑会との連携を強めていくお手伝いが必要だと思っております。

組織委員会のメンバーは、私のほか、副委員長に日高教夫(64期)、委員に竹内容子(76期)、松尾康徳(84期)、三原朝利(94期)です。委員長と副委員長が入れ替わりましたが、この5名で今年度も頑張っていきます。

委員会だより

東筑同窓の絆を深め、読みやすい会報誌に

会報委員長 青野 元昭 (70期)

本誌「東筑会報」では、東筑会の組織や運営、東筑奨学会、各地区東筑会だより、各期だより、各界で活躍する東筑OB、部活動OB会等を掲載しています。また、現在の東筑高校の様子も投稿いただいています。東筑同窓の強い絆を感じているところですよ。

さて、会報委員会では、同窓の声を益々反映し、東筑同窓にお知らせするホットな話題を提供していきたいと思っております。ユニークな話題や掲載希望、何か気づかれたこと、要望、意見等がありましたら、事務局まで遠慮なくお知らせください。

会報委員会のメンバーは、貞末敏郎(57期)、柳本昭子(76期)、石井紀子(81期)そして私の4名の委員です。会員数約21,000名の東筑同窓の皆様方に同窓会の活気や活力を感じていただきたく、また、読みやすい誌面になりますように、会報委員で今後とも協力して活動していきたいと思っております。今後ともご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

トピックス

新しい校旗を贈呈

東筑高校の校旗は経年劣化によりかなり痛みがひどくなっていました。そこで、昨年末に東筑同窓会から新しい校旗が学校に贈られることになりました。新校旗は三代目となります。

昨年12月18日(月)東筑高校体育館で、全校生徒・職員参加で「校旗贈呈式」が行われ、東筑会の深田会長から、小川校長に新校旗が贈られました。とても色鮮やかな色調の西陣織の新校旗。これからの東筑高校の様々な儀式や行事で有効に活用していただけることでしょう。



新校旗



深田会長から小川校長へ新校旗の贈呈



新校旗贈呈式2023年12月18日



西陣織の新校旗(三代目)

(会報委員長 青野元昭 70期)



令和6年度 創立記念文化講演会

出会いは価値観を創る宝石

テレビジャーナリズムの現場から

九州朝日放送報道情報局 役員待遇解説委員長 81期 白 井 賢一郎氏



講演される白井氏

局長。平成16年に報道部長、平成22年に社長室長と歴任され、平成29年には、報道局長となりました。現在は九州朝日放送解説委員長として、ニュースや情報番組にも出演されています。

講演は、「出会いは価値観を創る宝庫」テレビジャーナリズムの現場から」という演題で行われ、ご自身の高校時代のお話から始まり、九州

令和6年6月13日、創立記念と銘打った文化講演会が本校体育館で開催されました。毎年、各分野でご活躍の本校卒業生をお招きし、全校生徒の前で講演を依頼している学校行事で、本年度講師は本校81期で、現在九州朝日放送報道情報局役員待遇解説委員長としてご活躍されている白井賢一郎氏です。

白井氏は、昭和55年中間東中学校をご卒業後、本校にご入学されました。その後、九州大学を経て、昭和63年にKBC九州朝日放送に入社。報道部にご配属となりました。平成4年にアフガニスタンにて中村哲医師をメディアとして初取材され、平成10年には、テレビ朝日ベルリン支



生徒から謝辞を受ける白井氏

朝日放送にご入社され、取材現場で出会った方々との印象的なお話をしてくださいました。取材を通して出会った方々から学んだこと、具体的には、我々はどんな時代に生きているのかを問うこと、世界を通じて日本について考えていくことの重要性など熱心に説かれていました。特に、アフガニスタンでの中村哲医師の取材から学んだ、国際貢献を継続して行うことの大切さや、ベルリン支局長時代のセルビアで起こった市民運動のお話などは、生徒たちにも深く印象に残っているようでした。また、高倉健さんのエピソードについても話してくださいました。興味深くお話を聞き入っていました。外気温と生徒の熱気が合わさったためか、体育館はかなりの暑さとなっていました。生徒たちは熱心にメモを取りながら、白井氏の講演に聞き入っていました。

80分の講演の後、15分ほどの質疑応答時間では、報道関係の仕事希望している生徒をはじめ、数名の生徒からの質問があり、その一つ一つに対して白井氏からは設定時間ぎりぎりまで丁寧なご回答をいただきました。生徒会長の謝辞、花束贈呈を終え、生徒たちからの万雷の拍手に送られて白井氏は体育館を後にされ、本年度の創立記念文化講演会は終了となりました。

ご多用中にも関わらず、わざわざお越しいただき、ご講演いただいた白井氏をはじめ、今回の講演に際しご尽力いただいた皆様方に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。(文責 93期 指導教諭 井上いずみ)

母校近況

令和6年度合格者

国立大		公立大		私立大		進 大 学	
北海道大	1	北九州市立大	178	青山学院大	346	防衛医科大学	6
東北大	2	九州歯科大	3	上智大	1	防衛医科大学	2
筑波大	1	福岡女子大	5	慶應義塾大	4	防衛医科大学	2
千葉大	3	福岡県立大	4	国際基督教大	1	水産大	2
東京大	4	その他の公立大	3	専修大	3		
東京外国語大	2			中央大	5		
東京海洋大	1			津田塾大	1		
東京工業大	1			東京理科大	6		
横浜国立大	1			日本大	3		
静岡大	1			法政大	6		
京都大	7			明治大	7		
大阪大	9			立教大	3		
神戸大	2			早稲田大	7		
京都工芸繊維大	2			京都女子大	1		
岡山大	2			同志社大	27		
山口大	17			同志社女子大	1		
高知大	1			立命館大	37		
愛媛大	1			関西大	8		
徳島大	1			関西学院大	6		
福岡教育大	5			関西外大	3		
九州大	14			近畿大	13		
九州工業大	54			久留米大	5		
佐賀大	4			西南学院大	57		
長崎大	9			九州産業大	5		
熊本大	11			福岡大	72		
大分大	4			産業医科大	14		
宮崎大	3			その他の私立大	45		
鹿児島大	4						
鹿児島大	3						
琉球大	1						
公立大	39						



# 各部活動状況

(県大会出場以上を掲載)  
(令和5年5月～令和6年7月)

## 〈囲碁・将棋部〉

- 第48回全国高総文祭将棋部門県予選 男子団体 準優勝

## 〈書道部〉

- 令和5年度県高文祭 出場

## 〈音楽部〉

- 令和5年第78回九州合唱コンクール 県大会 金賞
- 九州大会 金賞

## 〈吹奏楽部〉

- 令和5年アンサンブル県大会 銀賞

## 〈写真部〉

- 県高総文祭写真展 入選
- 全九州高総文祭県予選 特選

## 〈文芸部〉

- 県高総文祭文芸部門 優秀賞

## 〈美術部〉

- 県高総文祭美術・工芸展 特選

## 〈ESS部〉

- 第18回九州地区英語ディベート 佐賀大会 出場
- 全国大会 in 栃木 出場
- 第22回県ディベート大会 東筑高校Aチーム優勝
- ベストディベーター賞受賞

## 〈Kyushu Debate Exchange (QDE 2023)〉

- PD A部門 優勝
- CMA中高校生のための英語×探求 プレゼンコンテスト第6回全国大会 銀賞

## 〈生物部〉

- 第38回県高総文祭 生物部門 出場
- 第67回日本学生科学賞
- 県審査 最優秀賞・優秀賞

## 〈家庭科〉【母校令和6年度近況報告より】

- 第12回お弁当当甲子園 学校部門 2位
- 個人部門 優秀賞

## 〈クイズ研究会〉【母校令和6年度近況報告より】

- 第18回全国高校生金融経済クイズ選手権 “エコノミクス甲子園” 県大会 2位・全国大会 出場

## 〈英語プレゼン「おきな」〉

- 【母校令和6年度近況報告より】
- 第6回Chang Marker Award 全国大会 銀賞(2位)

## 〈学生団体「ふーぶ」〉

- 【母校令和6年度近況報告より】
- 未来をつくる高校生チャレンジ2023 「高齢者のためのスマホ教室」 採択

## 〈剣道部〉

- 令和5年度県新人大会 男子団体戦 出場
- 令和6年度福岡高校総体県大会 男子団体戦 出場

## 〈弓道部〉

- 令和5年度県新人大会 出場
- 令和6年度県高校総体 個人戦・団体戦 出場

## 〈柔道部〉

- 令和6年度県高校総体県予選 女子個人40kg級 出場権を獲得するも怪我で辞退

## 〈水泳部〉

- 令和5年全九州新人大会 男子自由形50m・100m 出場
- 男子自由形50m 6位・100m 出場
- 女子平泳ぎ50m 6位・100m 出場
- 個人メドレー200m 6位・400m 8位
- 自由形200m・400m/フリーリレー400m/メドレーリレー400m 各々出場
- 令和6年度春季選抜大会 女子総合4位

## 女子自由形800m 2位・400m 8位

平泳ぎ50m 1位・7位・100m 4位

バタフライ50m 1位

個人メドレー200m 5位

フリーリレー400m 5位

メドレーリレー400m 5位

令和6年度県高校総体 女子総合6位

女子背泳ぎ50m 6位

平泳ぎ50m 6位

令和6年全九州高校体育大会

女子平泳ぎ100m・200m 出場

自由形400m (県8位・九州出場)

800m (県4位・九州6位)

個人メドレー200m (県4位・九州8位)

400m (県4位・九州7位)

フリーリレー400m・800m (共に県6位)

## 〈ボート部〉

- 令和5年度国民体育大会 少年女子シングルスカル 第4位入賞
- 舵手つきクオドル 出場
- 令和5年度全国選抜大会九州地区予選 女子舵手つきクオドル 第4位
- 令和6年度全九州大会 女子舵手つきクオドル 第5位
- 令和6年度国民スポーツ大会 九州ブロック大会 少年男子舵手つきクオドル 優勝
- 令和6年度全国高校総体 男子ダブルスカル他5種目 出場

## 〈陸上部〉

- 令和5年新人戦 女子走高跳・女子走幅跳 出場
- 令和6年インターハイ予選 男子400m・女子400m・女子1500m
- 男子4×100mR・男子4×400mR
- 女子4×400mR・男子110mH
- 女子100mH
- 女子走高跳・女子走幅跳 出場
- 令和6年学年別大会 女子A400m・女子B200m 県大会8位
- 女子B1500m 県大会4位

## 男子B400mH 県大会6位

男子B走幅跳・男子B砲丸投 県大会4位

女子Bやり投 県大会6位

## 〈ラグビー部〉

- 令和5年度花園予選 県ベスト8
- 令和5年度新人戦 県ベスト8
- 令和6年度九州総体予選 県ベスト16

## 〈女子バスケットボール部〉

- 福岡高校総体 県予選 出場

## 〈女子バレーボール部〉

- 令和5年度高校総体県大会 出場
- 令和5年度天皇杯・皇后杯 福岡県ラウンド 出場
- 令和5年度第76回全日本大会 県大会 ベスト16
- 令和5年度県新人大会 出場

## 〈バドミントン部〉

- 令和5年度県新人大会県予選 女子団体戦 出場
- 令和6年度県総体予選 女子団体ベスト12
- 個人戦ダブルス2位

## 〈女子テニス部〉

- 令和5年度県新人大会 女子団体 出場
- 令和6年度県高校総体 女子団体 ベスト8

## 〈卓球部〉

- 令和5年度県新人大会 女子シングルス・女子ダブルス・女子団体 出場
- 令和6年度県選手権大会 女子団体 出場
- 令和6年度国民スポーツ大会 県予選会 出場

## 〈野球部〉

- 全国高校野球選手権 県ベスト16

## 〈図書委員会〉

- 青少年読書感想文 全国大会県予選 入選



# 定期戦レポート

東筑高校野球部 副部長 山下聖士(97期)



在校生、同窓生一体の熱い声援

令和6年6月5日(水)、第32回小倉・東筑定期野球大会が桃園球場で開催されました。これまでの対戦成績は15勝15敗1分の全くの互角。この2年間には本校が連勝し、対戦成績を五分とした中で、戦いであつたため、ぜひ今年で勝ち越しを狙いたいところでした。

RKBの取材も入り盛り上がりを見せる中、「野球日和」といえる晴天で迎えた12時30分頃、試合が開始されました。試合序盤は両校とも打線が沈黙し、試合展開も硬直状態でしたが、5回の裏の小倉高校の攻撃、この日初ヒットとなるレフト前の当たりが、レフトの後逸を誘い、そのまま一気にホームまで返り先制を許す苦しい展開となりました。しかし、今年のチーム



この一打を足がかりに一挙3点、勝利へ

は北九州市長杯を優勝し、その戦いの中で確実に力をつけてきているチームです。8回、先頭の3番関屋(主将)が出塁し、レフトで後逸した4番安田が右中間に同点の三塁打を放つと、6番池田の犠牲フライで逆転し、さらに途中出場の林が左中間を破り、快足を飛ばしてランニングホームランを放つなど、一挙3点を挙げました。その後もしつかり投手陣が抑え、ベンチ入り25名すべてが出場し、今年も応援団を中心として熱い声援を送ってくれた全校生徒に勝利を届けることができました。

また、今年も多くの同窓生が球場に足を運んで声援を送っていただき、本当にありがとうございます。

# 令和6年度文化祭を終えて

生徒会担当 古賀優子(114期)



文化祭のテーマに基づいた「校内アート」

今年度は「Bloom」というテーマで文化祭を実施しました。「Bloom」という英単語は「花」「開花」「最盛期」「光沢」などの意味を持ちます。一人一人が自らの才能を開花させ、それぞれの個性が光り輝くような文化祭にしたいというメッセージを込めました。

各企画は、生徒の創意工夫が詰まった、素晴らしいものでした。各部活動企画、1年生の劇、2年生の展示企画、3年生の縁日、校内外装飾、スタンブラー、校内アート。バラエティーステージや一声企画

も生徒の個性や才能が光りました。全校企画においては、ドローンを使用した人文字の撮影という、新たな試みもしました。

生徒会の生徒を中心に、今年の3月頃から、文化祭の準備を重ねてきました。授業や課外活動の時間をあまり削ることなく、高いクオリティーの作品や企画を完成させることができるのは、東筑高校ならではの感覚と感じます。様々な困難にも、試行錯誤を繰り返して、解決策を見つけ出しました。生徒の成長につながる素晴らしい機会となりました。

最後に、今年度の文化祭に関わっていただいた全ての方々々に感謝申し上げます。



書道部による作品



四季を題材にしたドミノの展示  
2年5組 タイトル「DO you play with ME NOW?」



バンド演奏によるフィナーレ



トピックス

学校生活・東筑高校  
マスコットキャラクター決定

本年度より教室棟の改築が終了し、きれいになった教室で生徒は勉強に勤しんでいます。渡り廊下には新しい図書館やパソコン教室、トイレもできました。フリースペース「風」では、友達と意見を交わしながら勉強したり、食事をしたりと生徒たちの楽しそうな姿が見受けられます。生徒たちは目標に向かって切磋琢磨しながら、学習を積み重ねています。

多くの応募の中から、東筑高校のマスコットキャラクターが決定されました。Dot(ドット)という名前です。また、本校では昨年度よりInstagramを開設し、学校生活を外部へ発信しています。本校のホームページも新しくなりました。東筑高校のInstagramをぜひフォローしてください。



DoT (ドット)  
マスコットキャラクター



TOCHIKU.HS  
Instagram

公益財団法人  
東筑奨学会  
紹介と支援のお願い

東筑奨学会への支援の  
再度のお願い

東筑同窓生の皆様には平素から東筑奨学会に対して多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
東筑奨学会は東筑高校補習科及び東筑学館(予備校的に運営)が廃止された際の剰余金を原資に発足したもので既に四十年以上が経っています。

- 東筑奨学会の事業としましては、
- ① 経済困窮者への奨学金の授与、
  - ② 一、二年生成績優秀者の表彰、
  - ③ 卒業式の前日に行われます卒業生の成績優秀者(東筑賞)、生徒会長及び部活動での活躍が優れた者、並びに無遅刻・無欠席者に贈られます(いわば努力賞の表彰)、④ 2年生の関西・関東地区への研修の一部補助金等となっております。

これらの事業の支出は350万円弱となっております。

一方収入ですが近年の低金利政策の影響で原資に対する預金利息収入は微々たるもので(政策金利がやや上昇中ではありますが)、ほぼ同窓生の皆様方の寄付で成り立っているのが実情です。

ここ数年までは纏まった金額のご寄付を頂きまして収入が支出を辛うじて上回っている状態でした。

ご寄付を頂きました東筑同窓生の皆様には心より感謝申し上げます。

しかしながらここ数年間は新型コロナウイルス禍で東筑総会並びに地区東筑会の開催も滞り、その際の本東筑奨

学会の紹介もままならない状況が続いていました。

しかしながら奨学金支給額が預金利子と寄付金の合計金額を上回るという厳しい状況は今後も予想され、基金が徐々に減少し、円滑な奨学金制度を今後とも継続するには困難を伴う事は否めません。

こうした状況をご理解の上、東筑奨学会の運営に少額でも結構ですのご寄付をお願いする次第です。

令和六年九月

公益財団法人 東筑奨学会

代表理事 高嶋 邦 秀

事務局 〒807-1083

北九州市八幡西区則松

二丁目2番24号 東筑会館内

電話 093-6003-6815

※奨学金へのご寄付は、左記口座へ振込みくださいますようお願い申し上げます。

福岡銀行 折尾支店

普通預金 1321864

西日本シティ銀行 折尾支店

普通預金 1735106

遠賀信用金庫 折尾支店

普通預金 1129508

福岡ひびき信用金庫 折尾支店

普通預金 1238299

振込口座名

公益財団法人 東筑奨学会

代表理事 高嶋邦秀

令和5年度(令和5年4月)  
令和6年3月) 寄付者(敬称略)

- ・杉本真由美 (元東筑高校校長・79期)
- ・木崎奈央子 (元PTA会長)
- ・城戸 健 (元PTA会長)
- ・東筑高等学校PTA
- ・関西東筑会
- ・広島東筑会
- ・岡垣東筑会
- ・北九州くきのうみ東筑会
- ・東筑会総会時
- ・東筑会ゴルフ大会時
- ・東筑55期会
- ・有田明人 (51期故有田富子様ご子息)
- ・小宮 董 (56期) ・福井成元 (61期)
- ・三原征彦 (61期) ・廣田貴子 (65期)
- ・安永 博 (66期) ・岡 栄子 (71期)
- ・小野裕和 (81期) ・指山拓也 (93期)
- ・大曲慎一 (93期)

7,765,102円

令和6年度(令和6年4月)

令和6年7月末までの状況) 寄付者

(敬称略)

- ・木崎奈央子 (元PTA会長)
- ・城戸 健 (元PTA会長)
- ・関西東筑会
- ・東筑会総会時
- ・東筑会ゴルフ大会時
- ・東筑93期
- ・古賀貞巳 (48期)
- ・三原征彦 (61期)
- ・栗原雅之 (70期)
- ・福山岳彦 (76期)
- ・原田美穂 (78期)
- ・指山拓也 (93期)



トピックス

これは頼もしい！  
東筑高校応援団長  
梅原虎大君



秋季予選福岡大会  
对小倉東高校戦 (2023年9月)

東筑高校の野球観戦に行くたびに、いつも応援団の熱烈な応援に感心していました。とりわけ、昨年からの応援団長「梅原虎大」君の立ち振舞いには、強く心惹かれるものがありました。学ラン姿で常にパワー全開、全力応援！ギャグやお笑いありの応援は、スタンドの観客や生徒をいつも楽しませてくれています。

彼は11人の応援団員唯一の3年生。応援団活動の真夏の炎天下でも、学校生活でも詰め襟学生服の学ラン姿で学校生活を送っているという愛されキャラを持つ団長に、直接インタビューすることにしました。

Q) 応援団に入団したきっかけは？  
A) 最初は弓道部に興味がありました。が、応援部は約70年もの長き伝統を持ち、とても楽しそうに練習していたから入部しました。

Q) 応援団長としていつも心がけていることはどんなことですか？  
A) 応援の力で選手を後押ししたり、応援をさせていただいていることに感謝の心を持つことです。その

Q) 一番感動した応援風景は？  
A) 野球の早稲田・立教大を実際に観戦した時に、その次元が違う応援の凄さを知りました。(東筑応援部OB会からの東京6大学の野球観戦への現役東筑応援部員と顧問教師の招待事業)とても迫力があり、組織立った応援に感動しました。大学に進んでも、是非応援団に入りたいと思いました。

Q) 応援団の後輩に伝えたいことは？

Q) ためには自分自身が応援を楽しむことが、パワーにつながると思います。それから、笑顔を忘れずに、また相手校への敬意の気持ちをいつも忘れないようにしています。  
Q) 年中学ラン姿なのはどうして？  
A) 応援団長になってからは真夏でも学ランを着ています。理由は3つです。①3年生の応援団員は自分一人しかいないので、その存在感をみんなに感じてもらいたい。②団長としてのプライドから。③真夏でも着ることで心と体を鍛えています。



小倉高校との定期戦での熱烈応援  
(2024年6月)

Q) 応援団はまず、応援をさせていたでいることに「感謝の心」を持つこと。また、相手校に対して敬意を払うことなどです。

Q) 東筑高校のどこに魅力を感じていますか？  
A) 勉強は互いに競い合い切磋琢磨。しかし、行事などに取り組み時のみんなの団結力はすごく強く、とても協力的で仲良しです。また、部活動にも真剣に取り組んでいることです。

Q) 団長を引退してからやりたいことは何ですか？  
A) 野球部が負けた日が団長の引退日となります。応援団OBとして秋からの新人戦を見に行き、東筑生の一員としてしっかりと応援したいです。そこで生徒みんなが笑顔になってくれたら嬉しいです。

Q) これからの夢は何ですか？  
A) 小学校教師になることです。小学校時代の高学年の担任の先生との出会いがきっかけでそういう夢が生まれました。その先生は青年海外協力隊の経験があり、知識や経験がとても豊富。勉強の楽しさやチャレンジすることの大切さを熱心に教えてくれました。今はその夢を実現するために、勉強に頑張っています。

最後に、いつもご夫妻で東筑の野球の応援に来ていらっしやるご両親にもお話を聞かせていただきました。お父さんは京都ご出身で、元高校球児です。

Q) 息子さんの応援と野球の応援のどちらが優先ですか？  
A) 応援団長息子の応援より、どういうわけかほぼ100%野球応援に専念しています。(笑)



いつも東筑野球に  
応援に来られているご両親

Q) 東筑や東筑野球の印象はいかがですか？  
A) 元高校球児から見ると、公立高校の野球の練習時間はとても短くなっていると思います。それをカバーすべく、東筑野球部はとても効率良く練習していると思います。一人一人が良く考え、チームで課題を共有し合う。また、自主的な練習など、個々の努力があつてこそ成立するものであると思います。野球部員がやらされているなど感じることはほとんどありません。監督さんをはじめとする指導者の方に感心しています。また、東筑OB、東筑生など東筑関係者は、母校を誇りに思う気持ちがとても強いように感じています。

なお、応援団長 梅原虎大君については、本年7月12日にRKBテレビ「スタンドからエール」応援団長最後の「夏」と題して放映されました。YouTubeでも関連記事がアップされていますので是非ご覧ください。  
(公報委員長 青野元昭 70期)



# 各界で活躍する 東筑同窓

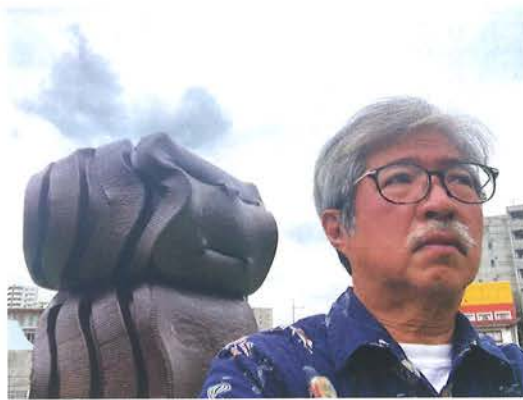
多くの東筑同窓が各界で活躍されていますが、今年は12名の方から投稿いただきました。若い世代からの投稿もあり、活気を感じています。

## 遠賀川流域の

## ロマンと「鐵偶」誕生

鉄鋼彫刻家

母 里 聖 徳 (73期)



筆者近影

画した国際鉄鋼彫刻シンポジウムYAHATA'87が開催されました。国内外の有名彫刻家10名が参加して、北九州市内の現地工場で作成されました。産業の素材である鉄が大型の芸術作品となり、街の中に設置された全国的にも話題になりました。又、その5年後に2回目となる国際鉄鋼彫刻シンポジウム「ザ・リサイクル」も私の企画で開催しました。九州初ゴミ分別収集に併せて、「空き缶100万个で鉄鋼彫刻を作ろう!」を合言葉に行政・まちづくり団体ケーベック・北九州JCを中心に約1年間、東奔西走し地場企業やボランティアの人達に支えていただき、実現する事ができました。その作品は今でも市内に設置されていますのでご覧になれます。

その後1996年、旧産炭地田川市に移り近代製鉄の原点である石炭産業をテーマとした「川俣正コールドマイン田川プロジェクト」を運営し、2007年より「近代産業と美術」をテーマに実践して筑豊を舞台に

「えっ!母里が彫刻家?」  
高校時代の同級生は驚くと思いますが、フオークソング同好会でギターばかり弾いて遊んでいた私が美術の道を志したのは20歳になってからです。  
1987年末吉市政が誕生し、鉄冷え真っ只中の都市再生プロジェクト・ルネッサンス構想の一環として私の企



「鐵偶」豊山八幡神社



「鐵偶」北九州市立戸畑図書館

様々なアートプロジェクトを開催しました。それと同時に遠賀川流域2000年の歴史を調べてみました。するとやはり太古より北九州、筑豊は日本の農耕や産業文化の流入の地である事を確信しました。特に製鉄、冶金や窯業が盛んに行われていて、古代からの産産都市だったようです。これまでの研究の成果としては江戸初期福岡藩の高取焼き(直方市)が、その時の茶頭古田織部の指示を受け大量の茶陶器を藩命で焼き上げ、京都で販売していた事が判明。その作品(古高取焼)を「織部高取」として桃山茶陶研究会で正式に発表できたことです。

お茶の世界で「いち」楽二(に)萩・三(さん) 唐津の中に高取焼きが楽焼きの次に入る可能性が出てきました。利休が目指した焼き物を、400年以上も前に直方市にあった内ヶ磯窯で至高の茶陶として焼いていた事になります。このような歴史を覆すような事柄が遠賀川流域には沢山存在するのです。今、調べている古山存在についても、出雲の製鉄神話やマタノオロチの話は遠賀川流域の歴史であり、遠賀物部の一族が出雲に移り住んで現在に至るといふ仮説をたてています。

日本の古代たたら製鉄もこの北部

九州が発祥であると考え、私の作品制作やコンセプトづくりと兼ね合わせて夢とロマンを追いつけている今日この頃です。

2021年より30年ぶりに日本の鉄鋼彫刻家として制作活動を再開しました。現在大作2点を北九州のパブリックスペースに、「鐵偶」(長いモラトリアム期を経て縄文文明からインスパイアされて生まれた鉄鋼彫刻)という題名で設置しています。この連作になる第三弾、「鐵偶」の制作実現に向けて、そして「鐵偶」と共に、鉄鋼彫刻小品の制作にも励んでいます。

今秋、その作品展を八幡東区の千草ホテルで開催します。(10月19日~11月3日まで) お時間のある方は是非お立ち寄り頂けますと幸いです。御高覧の程、よろしくお願いいたします。

### 母里 聖徳氏プロフィール

- 水巻中学校出身
- 1981 九州産業大学芸術学部卒業
- 1987 国際鉄鋼彫刻シンポジウム「YAHATA'87」企画制作(北九州)
- 1992-1994 「ザ・リサイクル」第2回国際鉄鋼彫刻シンポジウム
- 93企画制作(北九州)
- 1996-2006 川俣正コールドマイン田川プロジェクト・テクニカルディレクター(田川)
- 1997 マンドラゴラの実
- 現代美術が写す、筑豊(田川市美術館)
- 2013 福岡現代美術クロニクル展(福岡市美術館)
- 2022 宗左近誕生の地
- モニユメント「鐵偶」制作(北九州)
- 2023 豊山八幡神社
- 「鉄のしめ縄・鐵偶」制作(北九州)
- 2023-24 個展「鉄を生ける」時を挟り「和美」を味わう(田川)



● 持続可能な循環経済都市・北九州市を目指して

北九州環境ビジネス推進会(KICS)代表幹事  
(株式会社ウエルクリエイト 代表取締役)

松尾 康志 (75期)



筆者近影：日中韓環境大臣会合にて

1981年に大学を卒業後市内の百貨店に勤務させていただいたのですが、1999年に40才以上の早期退職募集があり、それに手を挙げ18年間のサービスマンにピリオドを打つ決断をいたしました。

今考えると無謀にも「環境」をビジネスにしようとして一人起業し、以来ひたすら走り続けて気がつけば今年で丁度25年という節目となりました。

1997年、国と北九州市の政策のもと北九州エコタウン事業がスタートし、翌年に北九州市内の環境産業を取りまとめた「北九州環境ビジネス推進会(KICS)」が発足しました。それ以降、響灘の埋立地の活用、公害都市からの脱却と新たな雇用の創出が結び付いて、「環境産業」が北九州エコ

タウンに集結。さらに、さまざまなりサイクル法が成立する度にその受け皿を整備してきました。そして、ついには世界的なりサイクル産業団地の集約を作り出したのです。



KICS月例会において

そんな中、2020年には、KICSの代表幹事をお引き受けさせていただくこととなりました。正会員55社、特別会員26団体が加盟し、事務局を北九州市環境局が担い産官学民金が連携、20年を越える歴史を有する組織です。その代表の務めは当然のことながら重責であり、身の引き縮まる思いで3期5年目となりました。

北九州エコタウンがスタートして以来20数年が経過し、北九州の環境産業資産とポテンシャルは超一流のもの、今、持続可能な循環経済への転換を果たすためには、オールインワンのエコタウン産業のオーバーホールのきつかけになればと、2019年8月に北九州循環経済研究会を発足させました。

研究会では、「明日の北九州の環境

産業ビジョン」を描くことを目標にして、北九州エコタウンの資産、ポテンシャル、特性、課題について研究、議論を重ね、「社会循環」「自然循環」「エネルギーの地産地消」「市民資本」をバタフライダイアグラムで表現することとしました。また、2030年、2050年をゴールと見据えながら、バックキャストイングの手法で目標を達成すべく、リーディングプロジェクトも生み出し、循環経済を実装していきたいと考えています。

研究会は2022年に一区切りをつけ、その後、研究会で描いたビジョンを具現化すべく「北九州循環経済ビジョン推進協議会」を立ち上げ産官学民金連携のもと循環経済社会へと導くビジネスの立ち上げに奔走しているところですが。

今はまだ道半ばですが、持続可能な循環経済都市・北九州市の実現を夢見、KICS会員や協議会会員の皆様と共に走り続けます。

● 私の演劇人生

—「うずめ劇場」と共に

俳優

松尾 容子 (77期)



筆者近影  
2019年「フェードル」北九州公演  
北九州市若松区海岸での屋外公演写真

私はもともと芸事が好きで、子供の頃から人前で役を演じるのが大好きでした。

高校卒業後、横浜放送映画専門学院(現 日本映画大学)に入学したのですが、父の病気のため呼び戻され、そのまま学校はやめてしまいました。その年の暮れに父が亡くなり、結局、演劇学校には、たった2ヶ月しか在籍しなかったのですが、そこで受けた大事な教えがあります。

「役者を志す上で必要なのは、人間の振る舞いに対する、あくなき興味を持つこと」

それならどこにしようと思える。当たり前前に聞こえますが、尊敬する先達の方から直接聞くのと重みがあります。学校を辞めざるを得なかった私には、大きな心の支えとなりました。

その後は、地元の演劇グループの舞

松尾 康志氏プロフィール

- 穴生中学校出身
- 1981年 同志社大学卒業
- 1981～1999年 株式会社黒崎そごう勤務
- 2001年 楽しい株式会社設立代表取締役
- 2006年 北九州環境ビジネス推進会入会
- 2020年 合併により 株式会社ウエルクリエイト設立 代表取締役
- 2020年 北九州環境ビジネス推進会 代表幹事就任
- 2022年 北九州循環経済ビジョン推進協議会 副代表就任





ベルリンの壁が崩れて外に出たいという思いで、家族と共に北九州市にやってきました旧東ドイツの演出家が、演出家として雇ってくれる劇場もない日本の演劇事情に愕然とし、仕方なく自ら立ち上げたのが、劇団「うずめ劇場」でした。しかし、公演を重ねるごとに周囲で応援してくれる人も増え、海外でも有名な利賀演出家コンタールの第一回グランプリを受賞(2000年)。そこから全国へ、海外へ活動の場が広がりました。



台に出演したりしていたのですが、縁というの不思議なもので、ひょんなことから、旧東ドイツ人演出家が立ち上げた劇団「うずめ劇場」の旗揚げ公演(1996年4月)に参加することになりました。

戸ノ上中学校出身  
1996年より劇団「うずめ劇場」に参加。  
役者と制作を担う。  
2000年第一回利賀演出家コンタール(舞台芸術財団演劇人会議主催)にてグランプリ受賞。  
2005年国内ツアーを行い、その様子がNHK全国放送「芸術劇場」にて紹介される。  
2006年から「開かれたカップル」(作:タリオ・フォー)の主演を務め各地で上演し、福岡在住の狂言師野村万緑とも共演。  
2007年より上京し、3年間、新設の調布市せんがわ劇場の立ち上げスタッフとして勤務。  
2011年より母の介護のため北九州市に戻り、その後は東京と行き来しながら公演に参加。  
海外では、2004年エジプト・カイロ国際実験演劇祭、2007年ドイツ・ライプティヒの国際演劇祭、2021年ルーマニア・シビウ国際演劇祭に招聘される。  
来年1月24日〜26日、東京・両国シアターXにて新作戯曲を上演する。

松尾 容子氏プロフィール

そこから25年。今年の2月には池袋の東京芸術劇場で、劇団の40回記念公演『地球星人』(原作 村田沙耶香)を上演し、ジャパントイムズの劇評でも好評を受けました。来年1月には両国のシアターXで新作公演を予定しています。  
19歳の頃、父の死で何もかもダメになったように感じましたが、私が今まで演劇を続けてこれたのは、ほかでもない、病院のベッドの上で「お前は学校に戻れ、お父さんは挫折するのが一番好かんや」と言っていた父の言葉があったからかもしれません。

1987年KPMGニューヨーク事務所(会計監査部門)入社後、KPMG米国で約26年間、KPMG豪州で約8年間、在米・豪の日系企業の会計監査に従事しながら、M&A支援業務や業務改善に深く関与してきました。米国での後半約16年間は米国人上司のもと、米国人幹部のマネジメントスタイルを身近で体感しました。  
豪州シンドニー事務所へ異動後は、日本企業部門の統括責任者として部門の業績達成に責任を負ってきました。豪州人幹部のマネジメントスタイルが米国人とかなり違い大変興味深かったです。KPMG豪州事務所を定年退職後は、カリフォルニア州シリコンバレーに拠点を戻し、在米日系企業の決算支



2024年米国Google本社訪問(左側が筆者)

海外での経験を生かして  
米国公認会計士  
大庭 正之(78期)

援をしながら、国際的な活躍を目指す日本の若い世代のキャリア支援をしています。米国や豪州での実務経験を基に、グローバルに活躍を目指す日本の若い世代への支援をできればと考えています。本年度も福岡県国際人材育成事業(大学生対象)や福岡県人材育成プロジェクト(高校生対象)のシンドニー事前研修の講師を担当する予定です。



豪州カウラ捕虜収容所日本兵集団脱走慰霊式典に参列



2018年2月豪州ロイヤン炭鉱視察





2022年7月 安倍元首相 追悼ライトアップ  
世界遺産オペラハウス

以下、現役東筑高校生へのメッセージです。日本企業を取り巻く国際ビジネス環境の変化のスピードが益々速くなっていきます。日本企業が環境変化に対応して、国際競争に勝ち抜くためには国際的な知見を持った優秀な人材が不可欠です。異文化・異なる言語環境のもとで、コミュニケーション能力を持ち、国際的な感性を持った人材が必要です。国際的な感性は、異国で外国人と対面で経験することでしか養うことができません。また将来、皆さんが仕事を決める時、国際経済・国際政治の大きな流れも理解する必要があります。20・30年後の日本の産業構造も変わることが予想されています。このような社会の大きな変化は、十分な準備をすれば皆さんのキャリアに大きなチャンスをもたらすでしょう。そのチャンスをつかむためにも国際的な視野をもち、国際的な感性を養うことをお勧めします。

おおば まさゆき  
大庭 正之氏プロフィール

- 向洋中学校出身
- 1984年3月 中央大学商学部経営学科卒業
- 1986年9月 日本公認会計士2次試験合格
- 1987年2月 KPMG(旧Peat Marwick Mitchell) ニューヨーク事務所入社
- 1991年9月 米国公認会計士合格
- 1996年7月 KPMGサンノゼ事務所
- 2004年10月 (カリフォルニア州) 監査パートナー
- 2004年10月 KPMGコロンバス事務所
- (オハイオ州) 監査パートナー
- 2012年10月 KPMGシドニー事務所、グローバル日本企業部門統括パートナー
- 2023年6月 カリフォルニア州サンタクララ郡ビジネス登録。在米日系企業の決算支援等。

地域医療を担う医師として

医師 宮本 美知子 (80期)



筆者近影: Web講演会の演者として (2024年6月)

80期の宮本美知子(旧姓・本田)と申します。糟屋郡篠栗町にある北九州若杉病院に勤務しています。幸運にも、東筑104期のSさんが事務に勤務していて、高校野球シーズンには仕事の合間に東筑の試合経過をちょこちょこ話して、小さなガッツポーズをしたりしています。

当院外来には近隣の方々が多く来院し、かかりつけ病院としての役割を担っています。私は主に糖尿病を担当しています。また、院内で「糖尿病患者会 若杉の会」を主催し、年2回食事療法や運動療法の院内イベントを多職種スタッフさんと企画しています。参加者の方々にはまずまず好評です。入院については、福岡地区や筑豊地区の急性期病院で治療が終わり、その後すぐには自宅退院や施設入所が出来ない患者様が転院してきます。高齢の方が多く、私は約30名を担当しています。2020年2月以降、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、当院でも予防対策や検査、治療に翻弄されました。その後、ワクチンや抗ウイルス薬の登場により、現在は当院でも発熱外来にて適切に対処できるようになっています。また、発熱以外の診察の時にもマスク、フェイスシールド、アクリル板、エタノール消毒など適時使用し感染予防を行っています。



病院入口で104期Sさんと (2024年5月)



外来診察室にて (2024年6月)

そして近年は、医学全般において進歩が一段と著しく、かかりつけ医としても知識のアップデートが欠かせません。コロナ蔓延以前では、各講演会は会場に参集していましたが、最近ではWeb講演会の機会が多くなっています。講演によっては、オンデマンド配信もあり、時間の都合が良い時に視聴しています。

「人生100年時代」と言われるようになりました。健康で長生きしたいという願いは多くの皆様に共通です。当院には、仕事の合間に来院される会社のユニフォーム姿の方や、家族の付き添いで来院される高齢の方など様々な人々が来院されます。これからは、一人一人の生き方に寄り添った診療を続けて行きたいと考えています。

みやもと みちこ  
宮本 美知子氏プロフィール

本城中学校出身。  
九州大学医学部卒業、第2内科入局。  
糖尿病研究室に所属。  
1997年より北九州若杉病院に勤務。  
所属学会は、日本内科学会、日本糖尿病学会、日本老年医学会、日本内分泌学会など。  
各学会の専門医を取得。



### 「しゃべる人」を

### 探し続けて30年

NHK福岡放送局長

絹川 智 紹 (81期)

NHKに入局以来30年間報道に携わってきました。

忘れられないのは1993年からの大阪時代。無人運転の新交通システムの暴走事故、国内最大の信組や住専の破綻と乱脈融資事件。インサイダー取引事件に葉害エイズ事件。さらに阪神淡路大震災。現場取材と夜討ち朝駆けを繰り返して、記者としての足腰が鍛えられた4年間でした。



阪神大震災で倒壊した高速道路

NHKは新聞同様、特ダネを重視します。正確な情報を迅速に伝えるのが使命だからです。でも簡単には取れません。警察は捜査情報が容疑者に漏れるのを恐れますし、企業は内部情報が取引先や株価に影響するのを嫌います。特ダネには内部協力者「ネタ元」が欠かせないのです。

世の中には「しゃべる人」「しゃべらない人」がいます。最も数が多くやっかいなのが後者。仲良くなれそうだと期待して付き合いますが、いざという時はほとんどが貝になります。一人ひとりつぶしていかないとネタ元にたどりつけないのです。



筆者近影：福岡放送局にて

報道局経済部に異動し、2000年になぜかインターネット担当になりました。携帯電話と並んで急速に普及していた時期です。通信会社の新戦略等を狙うわけですが、ネット担当はNHK初。どこから始めていいのか誰も教えてくれないので一から徹底的に勉強しました。片っ端から記者会見を聞き、面白ければアポを入れました。一日5、6人と会ったでしょうか。ニュースの壺がわかるまで3か月。ようやく原稿を書くことができました。そして担当企業のことを勉強し、次の一手を予測してぶつけるを勉強し、次の一手が少しずつ出てきました。「こいつは騙せない」と思わせて懐に飛び込む……こんな単純な方法に

気付くのに15年かかりました。当時のネタ元とは今も飲み友です。



インターネットブームを巻き起こしたウィンドウズ95

福岡勤務は2回目。東筑の同期と会う機会が各段に増えました。SNSのおかげです。アナログな仕事ばかりしてきましたが、デジタルツールも活用し、楽しい時間を増やしたいと思っています。

### 絹川 智紹氏プロフィール

沖田中学校出身。  
早稲田大学第一文学部卒業。  
1988年NHK入局。大分放送局を振り出しに、1993年に大阪放送局。大分地検特捜部などを担当。1997年から報道局経済部。当時の大蔵省、経済企画庁、総務省などの経済政策を取材。民間では、長く情報通信業界を担当し、インターネットや携帯電話の普及拡大期の動きや業界の課題等をニュース番組で広く伝えた。ニュースウオッチ9編成、報道局経済部長、広島放送局長などを経て、現在は福岡放送局長。

### バブル女子大生

### 定年退職を迎える

JR九州レンタカー&パーキング

代表取締役社長

中野 幹子 (84期)



筆者近影 「ななつ星in九州」と (博多駅長時)

私事だが本年9月末で長年勤めたJR九州を退職する。すでに6月からグループ会社の社長として刺激的な日々を楽しんでいるがやはり感慨深い。せっかくなので入社から振り返らせていただくと思う。

就職活動は1990年。時はバブル真つ盛り。花の女子大生を満喫している中で迫りくる就職活動。一体私は何がしたいのか？ 行きたいのは「人が生活をしていく中で幸せを感じられるような仕事をした」。そう。JRなら車がない人でも会いたい人に会える。行きたいところへ行く手段を提供できる。駅という場所も通過点ではなく心地よく過ごせる場所にできる。せっかくなら地元で貢献したい。」そんな思いで総合職3期生として入社してから33年。





「SL人吉」運行最終日  
機関士・機関助士と（熊本支社長時）

たくさんの経験をした。配属直後に社内電話に出ると「女!?!」と驚かれ、「女性目線で」というプレッシャーに戸惑った。よく泣いた。そのうちにできる仕事が増えてきた。チームを率いるようになった。みんなで目標に向かって走る疾走感がたまらない。気が付けば開業以来61代目にして女性初の博多駅長も任された。

今、目に浮かぶのは、大失敗をした時にかばってくれた先輩のテレ笑い。保育園のお迎えで早く帰ることに引け目を感じていた私に「仕事は誰よりもやっているのだから正々堂々としろ。」と叱ってくれた上司の顔。「一緒に頑張ろう」と励まし合った同期の泣き顔。雨にも風にも負けず列車の安全運行を支える同僚たち。そこから生まれるお客さまの笑顔。キラキラした子供たちの目。車窓越しに手を振り合うお客さまと沿線の方々との一瞬のつながり。コロナ禍で卒業式ができない学生向けにメッセージボードを設置した際集まった大人達からの溢れんばかりの温かい言葉の数々。

美しいものはかりを見てきたように思う。感謝の気持ちでいっぱいだ。バ

ブル女子大生がこんな気持ちになれるのも東筑時代から一緒にいてくれるみんながいるからこそ。本当にありがとう。これからも精一杯走り続けます!



コロナ禍で掲出した  
メッセージボード

**中野 幹子氏プロフィール**  
熊西中学校出身  
お茶の水女子大学文教育学部心理学専攻  
1991年九州旅客鉄道株式会社入社以来、鉄道事業部での引きつづの企画や地域との連携による観光キャンペーンや宣伝等の経験が長く2016年よりJR九州ホテルズ株式会社代表取締役社長、博多駅長、執行役員ホテル開発部長、執行役員熊本支社長を経て現在に至る

つくり続ける、

つながり続ける。

コミュニケーションデザイナー

船木展子 (86期)

大学時代にアルバイトで広告代理店の世界を垣間見て、「こんな文化祭みたいなことを仕事にしている人たちがいるのか!」と驚嘆し、新卒で電通に入社。以来、長年にわたりクリエイティブ制作に携わってきました。



筆者近影

私の仕事はイタコの仕事に似ています。あるいは役者です。クライアントのなりわいを理解し、シンクロし、その姿勢や魅力を伝える表現方法を考えます。つくるものは広告をはじめイベントやコンテンツ、事業開発など多岐にわたるため、多様な職種の人とチームを組みながら、各界の最前線の争点に関われるのが魅力です。

私が入社した当時は、男女雇用機会均等法がまだ企業の努力義務で、社会では結婚や出産を機に退職する女性が大半だった時代です。ですが、そうした従来の慣習にこだわらずにいられた最初の世代だったのでしよう、私は三人の息子たちを、生まれた時からプレゼンでも撮影でも海外出張でも、可能な限り仕事場へ連れて育ててきました。授乳しながらの現場仕事などもざらで、おかげで仕事仲間は息子たちの成長過程をよく知ってくれています。親としての視点が加わったこと、家庭運営に知恵と工夫を尽くしたことは、つくるものの深みや幅を広げてくれました。社会の潮目が変わっていく中で、よい流れに乗せてもらえたことは大変幸運だったと思います。



海外出張中ミーティングに参加する筆者と1歳の次男 (2011年ごろ)

五十歳を超えた年には、それまでにない経験も積みたいと思い、電通を出て、93期の今津研太郎氏率いるIT研究企業の仲間に入れてもらいました。先端技術やソフトウェア開発の仕事は一見畑がいのようですが、世の中にアイデアを披露し、人に喜びや驚きを届けるという意味でベクトルは同じです。すこし前まで想像もしなかったこんな展開も、東筑のつながりがくれたギフトですね。これからも、新旧の仲間とのつながりに感謝しながら、まだここにはない何かをつくり続けたいと思います。



ポートフォリオ (作品集) サイト  
[URL] 8pub



東筑高等学校に入学した当初、私は自分自身の将来について明確ではないが何かしらの形で音楽の演奏にかかわる仕事に就きたいと思っていました。



筆者近影：ハンガリー、ペーケーシュチャバにおいてピアノと室内楽のマスタークラスのコンサートにて

### ● 学生時代の思い出

ピアニスト  
渡 邊 博 (91期)

船木 展子氏プロフィール  
大蔵中学校出身。  
1992年電通入社。カンヌライオンズ、D&Aなど国際広告賞多数。企画制作実績に、商品開発「冷えビタ(ライオン)」、「こどもちゃれんじ(ベネッセ)」、体験展示「井上雄彦 最後のマンガ展」「進撃の巨人展」、企業バス執筆に、ラック、トヨタ自動車、アドビ、みずほフィナンシャルグループ、など。  
2021年より株式会社TRIARTに参加。

その理由はできるだけ現役の期間が長い仕事で、人前で行う仕事且つ自分の経験や能力が活かされる職業と考えた結果、音楽の仕事という結論に至りました。音楽の授業の後音楽の担当の原田テルミ先生とお話する機会がありその旨を話したところ、音楽で食べていくには余程の容姿の良さか、余程の才能、若しくは経済的な後ろ盾がないと厳しいよと伝えられました。高校1年生の私にはかなり辛辣な言葉に感じられ、しばらく悩んだことを覚えています。



2023年 東筑会総会 原田先生とのコンサート

今にして思えば、音楽家を目指す覚悟を持たせるための言葉だったと考えられています。3年生になり進路を確定さ

せるとき身内のほぼ全員から反対の言葉を受けた際にもあの言葉のおかげでぶれることなく受験に臨むことができました。  
教育実習でお世話になった際にも、厳しくも特技を活かせるように配慮していただいたおかげで何とか乗り切ることができました。大学卒業後ハンガリーの国立リスト音楽大学で研鑽を積む間にも、多くのピアノの師匠達や、原田テルミ先生から受けた厳しくも心のこもった言葉に支えられました。  
2006年に帰国したのち演奏活動、ピアノの指導そして高等学校で教鞭をとるようになりました。授業で教える際に思い出されたのが学生時代にきいた「教員は生徒に嫌われてなんぼ、耳障りのいい言葉をかけるよりも生徒自身のためになる言葉をかける」というような話でした。これを意識しながら実践してみても先生方の気苦労にも気付くとともに、のちに成長した生徒と再会した際に感謝の言葉を聞くたびに苦勞してよかったと感じることもできました。  
教員としての行き詰まりを感じた時期に同窓会の当番期が回ってきて、初めて原田テルミ先生と共演させていただくことになりました。リハーサルを重ねていく中相談に乗っていただいていたこの時初めて音楽の話も同業者として会話することができたことをうれしく思いました。これからもっと色々教えていたいただきたいと思っていた矢先の病気の知らせ、そして計報とても残念でした。やっと音楽家目線での会話ができるし、知らない分野についてもたくさんお話を伺えると思っていただけに悔やまれてなりません。しかし立ち止まっていたのは叱られそうなので、ことあるごとに師匠達なら、原田先生なら

どう考えどう対処するだろうかと考えながら精進していこうと思っっています。色々な方との出会いから得られたかけがえのない経験、教えを次の世代に伝えていくことが私自身の責任だと思っ、これからも励んでいこうと思います。

### 渡邊 博氏プロフィール

水巻中学校出身  
1997年 武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。森田照子・楠本隆一・鈴木洋・栗田和雄、各氏に師事。  
1998年 ハンガリー国立リスト音楽院に入学。ゼンブレニ・コルニール、グヤーシュ・マルタに師事。2001年7月バルトークセミナーにおいてローマン・イレムに師事。  
2004年10月 21世紀さが国際音楽祭ガラコンサートにおいて、ハンガリー・ミシユコルツ国立歌劇場オーケストラと共演。  
2006年10月 ハンガリーより帰国  
2006年 福岡県遠賀郡水巻町主催生涯学習フェアの一環でリサイクル開催。以降北九州を中心に活動中。  
2010年3月 室内楽セミナー&コンサート 楽興の時において、NHK交響楽団コンサートマスター 篠崎史紀氏と共演。  
2010年と2013年 北九州音楽祭 市民企画事業、湧き上がる音楽祭 in 北九州「室内楽演奏会」に出演。  
2011年4月より 大和青藍高等学校にて非常勤講師として勤務。  
2023年4月より 純真高等学校でも勤務開始。





● 知命を迎えるにあたって

株式会社レノバ海外執行役員  
レノバアジア社長

濱 田 貴 将 (92期)



筆者近影：アジア太平洋再エネカンファレンスに登壇  
(2024年2月 三菱商事時代)

発電・エネルギー畑の商社生活。新人として配属された部署に、東筑の高嶋徹先輩がいらつしやり、公私を超えてお付き合いとご指導を頂けた事は大変に幸運でした。サラリーマン人生の半分以上が海外となり、常に赤点であった往時の英語の成績に鑑みれば、世界を舞台に戦っている気になっていく自分が、恥ずかしくもあります。

2011年からのイスタンブール駐在では、自由とデモクラシーの象徴であったタキシム広場でテロの爆発に遭遇、日本で過ごす何気ない日常がどれほど幸せなのか肌身を持って痛感した次第です。かつてコンスタンチノープルと呼ばれた史跡群を夕暮れのボスフォラス海峡よりのぞみ、折尾に思い馳せて飲んだ地酒ラクの味。安倍晋三首相が首都アンカラをご訪問された際発せられたテロへの不転の決意、エルトゥール号事件に始まる両国の歴史を想起するスピーチは、駐在員のみならず日・土(トルコ)の友好を信じる皆の心を揺さぶり、今も語り草となっております。

東筑在学中はラグビー部に所属していました。一浪して入学した九州大学で、再びラグビーをやってみようという意気込んだものの、何故かアメフト部の勧誘に捕まり転機を迎える事となりました。4年時には九州・中四国リーグで優勝しMVPを獲得、節々の決断を軽率に行う悪癖は高校時代から変わっていないのですが、あながち間違った選択で無かったのかもしれない。

当時読んだ山崎豊子さんの「沈まぬ太陽」に触発され、就職先は三菱商事を選びました。人知れぬ未開の地で、苦しみながらもビジネスを作ろうとする恩地元自分を照らし合わせ、仕事に浪漫を求めた若かりし日々を懐かしく思い出します。以来、24年間、

レガシーとして存在、連綿と続き、マサイの皆に愛されている事を知りました。日本人として、また同じくこの地を開発するものとして感動を禁じ得ず、怠惰な生活への自戒を込めて哀悼を尽くす処です。合掌。



マニラの日本人会の皆と  
(コロナの中私生活を含めて色々とお助けをもらいました)

メテいたりします。ふと半生を振り返れば、得難い経験に多く恵まれ、苦楽ありながらも豊かな時間を過ごせて来たのか、と感じます。トルコ生まれの長男と、マニラ生まれの長女、純Japaneseの妻と共に、現在はシンガポールで過ごしております。長く勤めた三菱商事を離れ、昨年よりRENOVAという再生可能エネルギー企業の海外役員を拝命致す事となりました。九州にも幾つかの renewable 発電所を建設し、微力ではありますが地域への貢献に努力させて頂いている処です。

孔子は「五十にして天命を知る」と説かれました。来年50歳(知命)を迎える身となり、ようやくして役割や使命を理解する処でしょうか。差し当たって「家族の為に頑張る」、ぐらいの月並みな表現しか思いつかない私ですが、同窓皆様との再会、出会いを楽しみに今暫く頑張る所存です。

各国がアフリカ開発に躍起になった頃、ケニアのマサイ族の村でキリンとシマウマを横目に地熱発電所を建設致しました。ヴィクトリア湖を超え4時間の運転の先に到達するプロジェクトサイトにあって、日本語はおろか英語も通じない人々が、長きに亘って手を合わせている、彼ら自身が造った「Shrine(神社)」はつとに有名です。その生涯をこの地の建設に捧げられた一人の日本人技師の比類なき貢献と、不運にして掘削のさなかトンネル内で命を落とされた彼への悼みに敬意を表し作られたものであり、場所と時間を超え、大いなる

厳格なコロナ対策の中、フィリピン/マニラでは2年間の出国禁止を余儀なくされ、図らずして家族の絆を深くした事、など。同様の境遇の家族達全員で紡ぎあつた日本人学校。中学生のお兄さん・お姉さんの、小学生達へ無垢な優しさに胸打たれ、隔離を一緒に乗り越えた彼らの卒業式に、父兄・先生方と肩を震わせて尽きぬ涙で再会を誓ったシーンは忘れません。同国では東筑同期/野球部の伊高さんと、ローカル企業へのプロジェクトに取り組む縁にも出会いました。ラグビー部、野球部の勉強の成績、どちらが良かったか?という永遠かつ深淵なる議論は、何よりの酒の肴となりました。本稿はマニラへの往路に、シタタ

濱田 貴将氏プロフィール

本城中学校出身  
2000年3月 九州大学経済学部卒業  
2000年4月 三菱商事入社  
2011年4月 三菱商事  
イスタンブール支店 機械部門長  
2015年4月 三菱商事  
パワー 再エネ部課長  
2018年4月 三菱商事  
マニラ支店 地球環境部門  
ディビジョンヘッド  
2023年4月 株式会社レノバ  
チーフディベロップメント  
オフィサー 執行役員  
レノバアジア社長



### ● 野球と本

古書アオバ店主

佐藤 大輔 (108期)



筆者近影

108期の佐藤大輔と申します。高校時代は野球部に所属し、現在もご指導されていらっしゃる青野先生、山本先生、小川先生、山下先生の下、甲子園出場を目指して練習漬けの日々を送りました。私たちの代はその年甲子園でも勝ち進んだ九州国際大学付属高校に敗れ県大会で涙を吞みました。近年後輩の皆様活躍をお聞きすることが多く、一OBとしてとても誇らしく、応援を楽しませていただいております。

現在、福岡市内で「古書アオバ」という小さな古本屋を一人で運営しております。幼い頃から読書が好きで、学生時代から社会人になってもいつも紙の本を手元に置いていました。

2020年春からの疫病により、立ち止まって今後の生活を考える時間ができ、せっかくなので好きなことをやってみようと無計画に始めたものです。今年の10月で開業1年を迎えることができそうです。足を運んでいただいた、メッセージをいただいた東筑OBOGの皆様がこの場を借りてお礼申し上げます。エンタメの多様化、活字離れ、電子書籍の台頭など、古本屋という業態が

時代の追い風を受けているとはいいたくない状況です。しかし、情報過多で流り廃りの激しい世の中だからこそ、「遅い」紙の本が世界に対しての適切な距離感と進入角度をもたらしてくれ、そんな価値があると思っています。好きで始めた仕事ですが、当店に目を向けていただける半径5mの方々に、少しでも役に立てるような場所にできればとふわつと考えています。

大学卒業後すぐは地元のプロ野球チームに新卒として入社し、今二つ目の仕事として本屋を始めました。考えてみると、「野球」と「本」という、東筑在学時含めずっと好きなこと二つを仕事にできており、幸運を実感しています。

福岡市にお住まい、お越しの方は立ち寄りいただけるととてもうれしいです。東筑会の皆様のご健康、ご多幸を祈念しております。



古書アオバの店内風景

### 佐藤 大輔氏プロフィール

高須中学校出身  
2015年3月 九州大学法学部卒業  
2015年4月  
福岡ソフトバンクホークス株式会社入社  
2024年1月 古書アオバ 開業  
住所：福岡市早良区室見1-3-11

### ● 「いのち、いただきます」

上田養鶏場

上田 愛子 (110期)



筆者近影

私は、大学で畜産について学びました。卒業後は、地元北九州で接客業の仕事に就きました。仕事に励みつつも心のどこかで畜産をやってみたいという思いがありました。ご縁をいただき「私が行きます」と声を上げたのは、養鶏場での仕事、佐賀県鹿島市への移住となりました。



興味津々でカメラを覗き込む鶏

2020年に上田養鶏場を開き、鶏との共同生活が始まりました。母鶏の健康第一という目標を掲げ、地面の上で放し飼いにする平飼いという飼育法を採用し、晴れた日は運動場で遊べるようにしました。鶏たちは、自分の好きな時間に食べ、好きな時間に昼寝し、気が済むまで何かをつつき、日光を浴び、そして自分のお気に入りの巣箱で卵を生みます。鶏たちに規則はありません。自由に過ごす鶏と一緒に生活していると、校則に縛られるのが苦痛だった時代を思い出します。生き物相手に人間のルール、考え、思惑など通用しません。鶏は、学術的に解明されていない部分が多いため、臨機応変な対応が求められます。

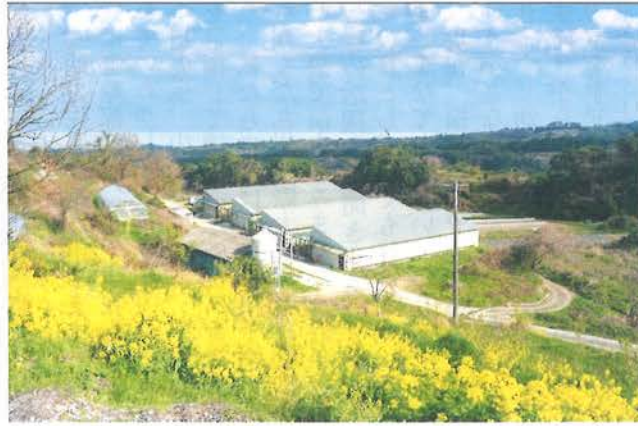


平飼い卵「うみやまとこっこ」

日本では、平飼いは養鶏全体で数パーセントと言われており、ほとんどが日光も当たらない、窓もない、一切自由のないカゴの中で一生を過ごすゲージ飼いです。アニマルウェルフェア



の観点からみると日本は非常に遅れています。スーパーなどの店頭に並ぶ卵はゲージ飼いのものが多いです。「買いたい物は投票」顔が見える、生産者の思いが見える、製造過程が見える、そのような食品、製品を手にとって「見て」ほしい。そう願います。



有明海を望む山の中にある上田養鶏場（鹿島市）

**上田 愛子氏プロフィール**  
 引野中学出身 宮崎大学農学部卒  
 2020年に上田養鶏場を開設、平飼い卵のブランド「うみやまここっこ」を立ち上げる。料理人やパティシエにファンが多く、またオンラインショップやふるさと納税返礼品でもリピーターが増えている。  
 いのちいただきます。

## 部活動OB会 だより

東筑には現在、様々な部活動がありますが、活発に活動されている部活動のOB会も多くあります。そのようなOB会からの投稿を紹介していきます。

### 応援部OB会



応援部OB会より、学校（現役部員）へ大太鼓を寄贈

応援部OB会は、昭和53年夏の甲子園出場を機に設立され、以来、現役応援部員の活動支援を行っています。毎年投稿の機会をいただきありがとうございます。今回は8月17日にステーションホテル小倉で開催しました、応援部創部70年記念祝賀会についてご紹介いたします。

祝賀会には、ご来賓、OB会員等と合わせ、約70名の方々にご参加いただきました。北海道から鹿児島まで、66期から117期まで、全国各地から半世紀以上にわたる世代の、東筑の応援が大好きな会員たちが集結しました。



応援部現役部員のリードにより、参加者全員で校歌斉唱

祝賀会では、応援部70年の歴史を来賓のお話や映像で振り返るとともに、現役部員の皆さんに、応援演舞の披露校歌・エールのリード等をしてもらいました。コロナで減少した部員も一、二年生合わせて10名となり、体制が整ってきました。

また、創部70年を記念して、学校へ「大太鼓」を寄贈しました。10年前（平成26年）は団旗を寄贈したのですが、その後、野球部が二季連続（平成29年夏、30年春）で甲子園出場を勝ち取ってくれました。現役部員の皆さんには、

この太鼓を打ち鳴らしてもらい、野球部を応援で勇気づけ、また甲子園へと導いて欲しいです。  
 この会報が発行される頃、秋季高校野球の県大会が佳境となっていたはずですが、母校が勝ち進んでいること、そして、全国のOB・OGの皆様と甲子園アルプスでお会いできることを心から願っております。引き続き、応援部並びに応援部OB会をどうぞよろしくお願いたします。

事務局長 金岡 健（91期）記

### ボート部OB・OG会

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、本会も活動を徐々に再開してきました。



令和5年 懇親会集合写真

年末の恒例行事となっていた総会・懇親会については、2020年以降は総会を书面開催とし、懇親会は開催を



見送ってききましたが、昨年は4年ぶりに総会・懇親会とともに対面で開催することができました。

年の瀬も押し詰まった12月30日に東筑会館を会場としてお借りし、若手を中心に約20名のOB・OGが参集しました。

当日は顧問教員の明石先生にお越しいただき、ポルト部の近況について報告していただきましたが、近年、全国大会での優勝や入賞が相次いでいることをお聞きし、OB・OGとして大変誇らしく感じました。

懇親会では若手が余興として企画してくれたビンゴゲームが行われ、卒業年次を忘れて和気あいあいとした雰囲気の中で景品の争奪戦が繰り広げられました。

今回は準備が遅れ、12月に入ってようやくアナウンスできたという状況でしたので、開催にあたっては不安もありましたが、若手の協力もあり、少人数ながらアットホームで盛り上がりのある懇親会となりました。

さて、ポルト部の近況ですが、今年7月の国民スポーツ大会九州ブロック大会で男子クォドルプル（4人乗り）が見事優勝し、9月に佐賀市で開催される本大会への出場を決めました。

また、8月に長崎県諫早市で開催される全国高校総体（インターハイ）には、男女ともシングルスカル（1人乗り）、ダブルスカル（2人乗り）、クォドルプルの全種目に出場します。

近県とはいえ、インターハイは大所帯での遠征となるため、OB・OG会として遠征支援金を贈呈することとしています。

今後もこうした支援を継続できるように、本会の活動をより活発にして、多

くのOB・OGの方々から賛同をいただきたいと考えています。

なお、本会では会員の把握を進めていますので、この紙面で本会の存在を知ったOB・OGがいましたら、ぜひご一報ください。

連絡先：trcalumni1984@gmail.com  
副会長兼事務局長 新町充人（86期）記

理化部地学班OB会(野島会)

少数精鋭のOB会

令和5年12月18日、折尾で野島会を開催しました。



地学班天体観測キャンプ九重 1972（昭和42）年8月お盆  
（写真提供笹栗君73期）

年末の平日の夕方だったこともあって出席者は6名と少なかつたですが、例によって大盛り上がりしました。

酒井先輩（69期）の書かれた「ヒマラヤ山脈形成史」についてのお話を伺いました。

現役時代コーラス部と兼部していた二宮君（71期）が、目前に迫った第九のコンサートに合唱団のテノールとして2回目の出演をするという話。

あとは健康のこと、老後のこと、あれやこれやで、話がいつものように弾んで、しゃべってしゃべって、飲んで飲んでOB会でした。（私が酔っ払って、当日の写真は失念しました。）

来る7月17日は疋田君（72期）が久しぶりに帰省するというので、それを機会に（口実に!?）飲み会を行う予定です。野島会の連絡網で連絡しますより多くの方がお越しくださいと嬉し

会長 三宅正輝（71期）記

ラグビー部OB会

本年6月30日に第一回東筑・小倉高校ラグビー定期戦を実施しました。以前より「野球部は定期戦があるが、ラグビー部にも定期戦があってもいいのではないか？」との話から、両校OB会同士で話し合いを重ね、1年半の準備期間を経て本年度初めて定期戦を小倉高校グラウンドにて実施することができました。

試合当日は前日からの雨もありグラウンドコンディションは良くありませんでしたが、両校のOB会の想いも通じ、当日はなんとか雨も降らずに試合を実施することができました。5月に実施



試合終了後両校全員で記念撮影（R6.6.30）小倉高校グラウンドにて

された県大会では小倉高校はベスト4、東筑はベスト16と小倉高校の成績が上まっております、厳しいゲームが予想されるなか、ゲームが開始されました。試合開始10分で小倉高校に2トライ取られ、相手ペースで進むと思いきや、その後の東筑高校の目の覚めるような前線に出るデフィフェンスで相手を圧倒。前半を東筑リードで折り返しました。後半もその前線に出るデフィフェンスや、ボールを動かすアタックで終始東筑ペースでゲームが進み、終わってみれば28対12で記念すべき第1回ラグビー



部定期戦は東筑高校の勝利で終わりました。



東筑の前に出るディフェンスで小倉高校を圧倒



試合当日 東筑OBの観戦の様子

ゲーム終了後、ラグビーには欠かせないアフターマッチファンクションが行われました。両校のキャプテンの挨拶、そして敷田OB会長(76期)

の挨拶を行った後は、生徒達同士で楽しく交流が行われ、最後に両校校歌を斉唱しました。

次回第二回は東筑高校本校グラウンドにて来年6月末実施予定です。改めて日時決まりましたら、皆様へはお知らせいたします。今回は実施に至るまで準備期間が短く、東筑会の皆様へのご連絡ができておりませんでした。来年は多数参加していただき、本ラグビー部への声援をよろしく願っています。

事務局長 日高慶太郎(92期) 記

音楽部OB会

原田テルミ先生を偲んで



原田テルミ先生 お別れの会 (R5.11.11) ステーションホテル小倉

昨年10月3日、永年、東筑高校音楽部のご指導をされてきた恩師 原田テルミ先生(55期)が、ご逝去されました。

私達、音楽部OB会は、深い悲しみの中で、本当に永年に渡りお世話になったテルミ先生を偲び、お見送りす

るために二つの会を開催しました。まず、昨年11月11日(土)ステーションホテル小倉において「お別れの会」を開催しました。

当日は、東筑高校校長の小川昇二郎様をはじめ、テルミ先生と音楽で関わりのあった方々、そして音楽部の現役生とOBなど、200名近い方々のご参加を頂き、献花や言葉、歌の演奏などでテルミ先生をお見送りしました。



原田テルミ先生 追悼コンサート (R6.3.23) 北九州市男女共同参画センター ムーブ

そして、今年3月23日(土)には、北九州市立男女共同参画センター ムーブのホールにおいて「原田テルミ先生追悼コンサート」を開催しました。このコンサートには、テルミ先生が声楽家として所属されていた北九州演奏家グループ「虹の会」の方々、そしてテルミ先生に指導して頂いた東筑高校音楽部、小倉高校音楽部、小倉南高校音楽部、明治学園高校コーラス部、女声コーラス「クオレ」、音楽部OB合唱団「T・H・C」と多くの団体が参加しました。そして、テルミ先生の音楽への熱い想いを受け継ぐ者たちとして心を込めた演奏を披露しました。ステージへの出演者は、総勢で100名近くにもなり、プログラムの最後には、テルミ先生がよく歌われていた「からたちの花」を、来場者の方々と一緒に歌いました。

先生が生前に「私を見送る時は、みんなで賑やかに音楽で送ってね。」と言われていたような追悼コンサートを開催することができ本当によかったと思っています。

ステージに立って頂いた方々、御来場頂いた方々、このコンサートの開催のためにご協力頂いた全ての方々に心より感謝申し上げます。

音楽部OB 安高信雄 (79期) 記

吹奏楽部OB会

「マーチ・ザ・ナイン」

我々東筑高校吹奏楽部OB会は、東筑会における校歌演奏、高校野球の応援演奏、そして不定期で行われる懇親会が活動の軸になっています。

そして今年度も6月に東筑会総会が



開催され、当番期OB・OGを中心として校歌を演奏させていただきました。校歌演奏の準備を進めていたときに、ふとしたきっかけから「マーチ・ザ・ナイン」という曲の楽譜が出てきました。



本番前のリハーサル風景

「マーチ・ザ・ナイン」という曲は九州吹奏楽連盟創立30周年を記念して委嘱された作品で、冒頭は重厚な金管楽器のファンファーレで始まり、小気味よいリズムのマーチ、そして中間部には満天の星空を思わせるような雄大かつその中にも感傷的なメロディも織り交ぜた曲です。

この曲は私の同期である今は亡き山口徹也君がいい曲だからやろうと言った楽譜を持ってきてくれた曲です。

2019年の東京東筑会では冒頭のファンファーレ部分のみ演奏しました。

今回せっかく楽譜が出てきたので、東筑会の校歌演奏リハーサル終了後に数人で冒頭のファンファーレだけでも

ちょっと演奏してみようということになり、ファンファーレ部分だけ演奏しました。たった十数小節程度ではありませんが、この曲を当時リアルタイムで演奏したOB・OGもいたこともあり、山口君への思い出と共に蘇ってきました。



総会懇親会での吹奏楽部OBと応援部OBとの校歌コラボ演奏

ここ数年は、校歌と野球の応援曲以外に演奏していませんが、これを機会にいろんな曲を演奏する機会を増やしたい。「マーチ・ザ・ナイン」を最後まで演奏して亡き友に捧げたいと思います。

事務局長 本山武浩(87期) 記

### 野球部OB会

ホームページ開設一年を振り返って

野球部OB会は、令和5年7月にホームページ (tochiku-baseball-ob.com) を開設しました。アクセス数も順調に増え、今年7月には、ひと月に54000件を越えるアクセスがありました。



東筑高校野球部OB会ホームページ(トップ)

ホームページの内容について紹介しますと、トップでは、想い出の写真とともに、TOCHIKU1900年(明治33年)創部・甲子園大会、春3回・夏6回出場の詳細が表示されています。次に、最新情報(様々な分野で活躍するOBを紹介する「頑張るOB情報」など)、東筑野球部OB会について、公式戦結果、そして、広報誌「信汗不亂」(\*この言葉は、故仰木彬氏(52期、元オリックスバファローズ監督)の座右の銘として残されているものです)、創部120周年記念誌・

### 剣道部OB会

現在、福岡県立八幡南高等学校保健

現在、福岡県立八幡南高等学校保健体育科教諭として勤務しております。10期の大野と申します。本校に赴任して2年目、剣道部顧問をしており、師弟同行の実践を目指して活動しております。私は、令和5年12月10日に行われた、福岡県教職員剣道大会で勝ち上

続東筑野球史、さらに、令和6年度小倉VS東筑定期戦観戦記など、東筑野球部に関連するコラムを紹介する記者・内田勝治の目(96期、元スポーツニッポン記者)と続きます。加えて、OB野球大会関係・会費納入やOB会へのメール登録のお願いという内容となっています。是非、ご覧ください。結びに、原稿を作成するに当たって、担当の八木秀和氏(96期、OB会副幹事長)に話を伺いました。その際、「ホームページの内容をタイムリーに更新していく難しさや苦労はありますが、お礼や激励の言葉をいただく嬉しくなります。」と笑顔で語ってくれたことが、とても印象に残りました。

会長 太田清治(77期) 記



試合中の筆者

現在、福岡県立八幡南高等学校保健体育科教諭として勤務しております。10期の大野と申します。本校に赴任して2年目、剣道部顧問をしており、師弟同行の実践を目指して活動しております。私は、令和5年12月10日に行われた、福岡県教職員剣道大会で勝ち上



がり、全国教職員大会の候補選手となりました。また、3度にわたる選考試合の結果、令和6年8月11日茨城県神栖市で行われた「第66回全国教職員剣道大会」に福岡県の代表として団体戦に出場しました。



第66回 全国教職員剣道大会の福岡県代表メンバー（茨城県神栖市にて開催）

結果は、1回戦高知県、2回戦群馬県、3回戦大阪府に勝利しましたが、準々決勝で神奈川県に敗れ、ベスト8

という悔しい結果でした。対戦相手も20代前半から30代前半と一回りも二回りも年齢の離れた選手と対戦したにもかかわらず、互角に試合ができるのは、剣道の醍醐味といっても過言ではありません。剣道には、筋力や瞬発力よりも、「剣の理法」が重要です。その一つが「理合（りあい）」です。

私は教職に就き、18年目を迎えました。幼少期から剣道を始め現在に至るまで、多くの素晴らしい先生方に出会いました。中でも、高校時代の師である今村勝人先生（72期）との出会いは、私の剣道人生の分岐点となりました。高校に入学して、まず先生がおっしゃったことは、「剣道は理合である。」という言葉です。高校時代はなかなか理解できず、技のスピードや筋力に頼る剣道をしていました。しかし、今村勝人先生の勧めで進学した筑波大学では剣道を専門的に学んだことに加え、加齢に伴い筋力や瞬発力など身体機能が低下してきたからこそ「理合」をより一層考えるようになりました。

この大会の経験が、自身の剣道を見直すきっかけとなり、生徒に還元できるものとなるように努めてまいりたいと思います。

結びになりますが、このような執筆の機会を与えていただき感謝申し上げます。

剣道部OB 大野健一（101期）記



## 各地区東筑会だより

### 東京東筑会



東京東筑会新人歓迎BBQ大会  
都立葛西臨海公園バーベキュー広場（2024年5月26日）

離れている人でも、高校時代話したことない同期でも、ここで出会うと不思議と親近感がわくのが、東京東筑会の魅力です。

準備から当日の運営まで、多くの方のボランティア精神に支えられて実現した会でした。もてなされる側だったのが、いつしか私自身ももてなす側となり、先輩からもらった恩を後輩へとつなぐ機会をただけて嬉しいです。3年続いたコロナ禍で同窓生の繋がりが途絶えがちでしたが、今回、初参加の方を多数迎え入れることができ、ここからさらに盛り上がる予感がしています。

東京東筑会では、会員の交流促進を目的とした様々なイベントを企画運営しています。就職・進学・仕事など、色んな刺激を与えてくれる良き先輩後輩を見つけない、ぜひ東京東筑会へいらしてください！

組織委員 錢 瓊毓（92期）記

### 東海東筑会

東海東筑会の令和6年の活動を報告いたします。

令和6年1月27日(土)に「博多もつ鍋おおやま」にて4年ぶりの新年会を開催し、15名が参加しました。117期のフレッシュな同窓生も参加し、懐かしい「博多もつ鍋」を囲んで和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

5月26日(日)に東京東筑会恒例の新人歓迎BBQ大会を葛西臨海公園で開催しました。晴天に恵まれ、新一年生はもちろんのこと、新社会人や転勤に伴って上京した方など、たくさんの方「新入」を迎えることができました。

参加者は総勢90名。年代別にみると、20歳代（19歳含む）20人、30歳代7人、40歳代12人、50歳代21人、60歳代16人、70歳代1人、同伴家族13人（小学生以下8人）と多岐にわたります。年齢が進んだひと時となりました。年齢が



昨年度より新しい体制での東海東筑会がスタートしましたが、徐々に通常のイベント開催もできるようになり、以前の活気を取り戻しつつあります。本会は、従前より長く当地に在住されている方、転勤で東海地区に赴任経験



東海東筑会総会集合写真 令和6年4月20日(土)愛知県名古屋「ルブラ王山」にて

流を深めました。懇親会では、久しぶりや初めて参加される会員もいるとのこと、一人一人近況報告を兼ねた自己紹介の時間を設けました。懇親会の締めは恒例の校歌斉唱で、今回も関東及び関西から吹奏楽部OBORGが校歌演奏にかけつけてくださいました。あらためて東筑の絆の深さを感じたひとときでした。

された方など「当地に所縁のある東筑卒業生とご家族の交流の場」として、多くの皆様にご参加頂いております。今年度も引き続き世代を超えて交流し、ますます活性化するように努めます。東筑会のますますの発展を祈念しております。

事務局 服部悦子 (85期) 記

### 関西東筑会

兵庫支部の「100年の聖地 甲子園を体験しましょう」という企画で、2024年1月20日(土)に総勢36名で甲子園球場見学ツアーに行きました。



2024年1月20日 甲子園球場にて

まずは甲子園歴史館の見学です。2023年阪神タイガース日本一の影響でしょうか、予想を上回る大勢の来場者でした。しかし、我々のお目当て

は「東筑」と書かれたボールを見つけたことです。少しだけ探しましたが、見つけたときは皆さん大感激でした。その次はスタジアムツアーです。ガイドさんの案内で、3塁側ブルペン、3塁側選手ロッカー、3塁側ベンチを回りました。どこも素晴らしかったですが、やはり一番感激したのはグラウンドに出たときでした。憧れの甲子園のグラウンドは美しく、神聖な場所でした。

オーロラビジョンには「歓迎関西東筑会様」と映し出され、「只今より福岡県立東筑高等学校の校歌を斉唱致します」との場内アナウンスを流していただき、皆さんのボルテージは最高潮に。3塁側のベンチ前に並んで、東筑高校の校歌を気持ちよく大きな声で歌わせていただきました。

最後は球場スタンド下のラウンジでの懇親会です。昭和62年に甲子園に出場した時の映像を見ながら楽しい時間を過ごしました。校歌を3番まで歌って(関西東筑会では恒例)お開きとなりました。

事務局長 河部伸治 (86期) 記

### 広島東筑会

第38回広島東筑会を、小川昇二郎校長先生、深田高一東筑会会長を来賓としてお迎えし、いつもお世話になっているガーデンパレス広島にて2024年1月20日に開催しました。コロナ禍を迎えた2020年以來、会場とオンラインで結ぶハイブリッド形式で続けてきました。2023年5月にCOVID-19が5類に移行したのを受け、久しぶりに従前どおりの形式の会を行うことができました。

今回の開催にあたり、90期大久保さんのご息の結月君より、広島東筑会に出席してカーブ二軍監督の高信二さん(84期)に会って応援したいというメッセージをいただきました。今回、スペシャルゲストとしてその想いが叶えられ、賑やかな会となりました。皆様のご支援に厚く感謝申し上げます。広島東筑会はこれからも、あらゆる世代にアットホームな地域東筑会であり続けます。

会長 田中健路 (90期) 記



懇親会後の記念撮影



ふくおか東筑会



ふくおか東筑会総会・懇親会 集合写真

令和6年5月26日、福岡市中央区のアルマリアン福岡において、ふくおか東筑会総会・懇親会を開催しました。新型コロナウイルスの影響で実に5年ぶりの開催となりましたが、この時を楽しみにしていただけいた多くの同窓生に参加していただきました。新執

行部にとつては発足後初めての総会・懇親会ということもあり、特別な意味を持つイベントでした。

総会では、会計報告や今後の活動方針についての説明が行われました。懇親会では、小川昇二郎校長・深田高一東筑会会長よりご挨拶を賜り、大松章前幹事長による乾杯のご発声により始まった歓談は久しぶりの再会や新たな交流を喜ぶ笑顔と笑い声に包まれていました。新執行部では、より一層の親睦を深めるために「テーブル対抗東筑クイズ」を準備していました。クイズ大会では、現在の東筑高校に関する知識を競い合うだけでなく、笑いや驚きの声が上がリ、会場全体が一体感に包まれ、大いに盛り上がりました。

その後は、校歌斉唱・参加者全員での集合写真の撮影へと進み、最後は牛嶋俊康前会長による博多手一本で締め上げていただきました。

コロナ禍を乗り越えた久々の開催でしたが、新執行部にとつても大成功のスタートとなりました。

事務局長 岩熊豊和(89期)記

芦屋東筑会

コロナが5類に移行して1年が過ぎ、ようやく懇親会を開催できる社会情勢になったと判断し、5年ぶりに芦屋東筑会総会懇親会を開催するよう決定しました。

前会長(徳田徹62期)が令和5年に逝去されたため、仮の執行体制ではありますが、会長以下役員も一新しました。皆、長い間芦屋東筑会を支えてきた気心の知れたメンバーであり、あらためて会を盛り上げていこうと心を一

つにしたところです。芦屋町出身者・勤務者以外の参加も大歓迎です。皆様の参加をお待ちしています。



7月4日、芦屋町にて  
(写真前列中央が中西一美会長：67期)

○日時 令和6年10月19日(土)

18時30分から懇親会

(総会は18時から)

○場所 マリントラスあしや

(芦屋町大字山鹿)

TEL050・3161・9612

○会費 5千円

(会員は年会費1千円が別途必要)

事務局長 新開晴浩(86期)記

岡垣東筑会

令和6年度第49回の岡垣東筑会総会・懇親会を、4月20日(土)に、「野々庵」にて開催いたしました。

昨年度は、コロナ禍の影響を考慮し、ご来賓への案内を差し控えましたが、本年度は、東筑高等学校の小川昇二郎

校長・田中憲明事務長を始め、東筑会本部の深田高一会長並びに近隣東筑会会長等の方々10名にご臨席をたまわり、当番期7名の皆様と会員を合わせ、62名の参加を得ることができました。



第49回岡垣東筑会総会・懇親会  
令和6年4月20日野々庵にて

総会では、事業報告・決算・役員改選・事業計画・予算が承認されました。役員改選では、占部義和会長がご勇退され、顧問に加わられました。占部会長は、前会長の深田高一会長が本部の会長にご就任されたことに伴い会長代行をされた年を含め、6年間の長きに渡りリーダーシップを発揮され、岡垣東筑会の発展にご貢献いただきました。後任として、私筒井信秋が、会長職をお受けいたしました。何分力不足ですが、唯一の救いは、私が現在本部の監査を6年間務めており、本部との連携に多少なりと寄与できるのではないかと感じています。

懇親会では、終始和やかな雰囲気の中で時間が流れて親睦が深まりました。最



後に合唱した校歌で、同窓の結束が更に強化されたことと存じます。  
岡垣東筑会では、今後も新しい役員体制で、会員相互の親睦や会報の発行・会員の確保等に努めてまいりますので、皆様のお力添えをお願いいたします。  
会長 筒井信秋（70期）記

### フレンドリー鞍手町東筑会

5年ぶりの総会・懇親会



岡垣町「野々庵」にて

本年5月11日、フレンドリー鞍手町東筑会では5年ぶりの総会・懇親会を開きました。集まったのは22名、会員だけによる小さな会でしたが、久しぶりに顔を合わせての食事会、和やかなひとときを過ごすことができました。  
令和元年12月に始まった新型コロナウイルス感染症ですが、今となっては、

毎日のようにテレビ報道に釘付けになったあの事態はずいぶん昔のように感じられます。使わずじまいに終わつた小さなマスクも懐かしい思い出です。  
鞍手町東筑会の会員数はちょうど100名なのですが、会員の高齢化が進んで来ています。会員のおよそ8割が70歳以上となつてしまいました。鞍手町は少子高齢化の最先端地域かもしれません。若い世代があまりに少ない。

このような中、今年度からの総会懇親会は会員のみ参加とさせて頂いた次第です。同窓会を永く続けていくためにもコンパクトな総会・懇親会に変えていこうとの発案に皆さんのご理解を頂いた結果です。  
とはいえ、見知った懐かしい顔が集まり語り合う時間がどれほど貴重なものか、再確認した総会・懇親会でした。

事務局 梶栗浩二（69期）記

### 北九州くきのうみ東筑会

第32回総会・懇親会にむけて

昨年は、11月18日(土)に、4年ぶりの総会・懇親会を開催することが出来ました。これが一番の喜びでした。会場は、「アートクレフクラブ」(八幡西区瀬板2-4-17)です。頑張っている同窓生を応援する企画、東筑エールに、松下真和(89期)、矢持真希子(94期)のお二人にご登壇いただき、熱く夢を語っていただきました。懇親会では、「レディ加賀」の公開を間近に控えていた雑賀俊朗(76期)映画監督にリモートで出演していただき、参加者との交流をすることを初めてのお試みをおこないました。機

器トラブル等ありましたが、会場は大いに盛り上がりつつありました。出演者、参加者の皆さん、本当にありがとうございました。どうぞございました。

今年度は、11月9日(土)に、ボウリング大会と総会・懇親会を開催します。初めての試みとなるボウリング大会は折尾スターレーンにて、個人戦形式で行います。みんなが楽しめる企画はないかとワイワイガヤガヤ議論をして、ボウリングに決定しました。北九州くきのうみと言えば、ボウリングと言われるように育てていきたいとスタッフ一同取り組んでいます。総会・懇親会は、昨年と同じ「アートクレフクラブ」で開催します。  
今後とも、皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。

事務局 伊藤泰昭(88期)記

### 水巻東筑会

5年ぶりの開催

令和6年5月18日、5年ぶりに水巻東筑会総会・懇親会を開催することができました。コロナ禍で一度途切れ、参加人数の減少が危惧されましたが、開催を待ちわびていた会員も多く、5年前と変わらない人数の参加がありました。総会後の懇親会も大盛況となり無事に終えることができました。  
総会では役員改選が行われ、船津宰(60期)会長から千々和秀隆(63期)会長へバトンが引き継がれました。懇親会では、世代を問わず久しぶりの再会で会話と笑顔が絶えないあつという間の2時間でした。



懇親会後の記念撮影

千々和新会長のもと、益々地域東筑会を盛り上げていきたいと思えます。

幹事長 友廣大祐(90期)記

### 宗像東筑会

宗像東筑会の活動報告をいたします。まず、4月14日(日)に4年ぶりに総会・懇親会を開催することができました。当日は、深田会長、小川校長他近隣東筑会の代表の方々をお招きして、久々に対面での会合となり、懐かしい話や近況の情報交換など和やかな雰囲気で開催できました。



今回から諸般の事情でこれまでの会場では実施が難しくなり、役員会で検討を行い、福津市勝浦の「華杏」で開催することとなりました。総会・懇親会とも同じ部屋で行うため、準備の関係でご不便をおかけしたり、恒例の講演を中止したりと変化に富んだ開催となりましたが、きれいなサンセットをご覧いただけたのが幸いでした。ちなみに当番期の参加方法も懇親会の開催前に挨拶を行うのみのシンプルなものでした。



令和6年4月14日 宗像東筑会総会・懇親会 出席者一同  
会場 「福津市 勝浦 華杏(はなあんず)」

また、会員の皆様からも貴重なご意見をいただきましたので、検討していきたいと思えます。

次に、東筑会の翌日の6月9日(日)には宗像市民交流まつりに参加し、家庭で眠っている品々を格安で販売するフリーマーケットを行いました。あいにくの天候にも関わらず相当数のお客様が来場し、当ブースもそれなりににぎわいました。特にお客様の中には「自分も東筑卒業生なんですよ!」と声を掛けていただいたお客様もおられ、早速宗像東筑会への勧誘をした次第です。このように今後も地域に根差した活動を進め、何らかの地域貢献ができるようにしていきたいと考えています。

最後にになりましたが、宗像東筑会の会員の皆様には日頃からご協力ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

事務局長 門司 剛(63期)記

### 北海道東筑会

北海道東筑会の三大イベントは春の総会・懇親会、夏の札幌大通公園でのビール会、年末の忘年会です。今年の総会・懇親会は5月11日に札幌で開催され、深田高一会長と当番期93期の安田旬佑様にはご多用のところ、遠路福岡からご出席いただきありがとうございました。



懇親会後の記念撮影

さて、昨年12月9日の忘年会では奇跡的なできごとがありました。宴もたけなわとなり、熊西や陣原を懐かしむ

話で盛り上がっていたところ、料理を持って来られた女性店員から、「あのう、私、黒崎出身なんですけど...」と突然、話かけられました。お話を伺ったところ、同郷の八幡高校ご出身で大学院二年生の方で、このお店でアルバイトをされているとのこと。私たちが黒崎周辺の話をしていることが気になって、声をかけてくれたそうです。暫しの間、彼女も加わって地元談義に花が咲いたことは言うまでもありません。

あれから5ヶ月。今年の総会後にお店の方にあの店員さんのことをお尋ねしたところ、3月に卒業されて地元へ戻られたそうです。東筑卒業生のみなさまへのご報告として相応しい内容ではないかもしれませんが、北海道で暮らす卒業生の拙文としてご容赦いただけると幸甚に存じます。

事務局長 鈴木淳志(85期)記

### トピックス

## 高野槇(コウヤマキ) 植樹のお知らせ

学校創立100周年を記念して、多目的ホール「百年館」の玄関前に植樹されておりましたクロマツに代わり、新しい木が植樹されたお知らせです。

100周年を記念して植樹されたクロマツでしたが、昨年9月に松くい虫等の被害により枯れが始め、11月に全体に広がっていきました。その間学校には、樹木医さん、剪定業者さんに診ていただくなど対応していただきました。しかし、被害は全体に広がり、残念ではありますが完全に枯れてしまいました。



100周年事業で植樹されたクロマツ

そこで、今年5月24日に枯れたクロマツが撤去され、深田会長により「高野槇」が新たに植樹されました。枯れにくく朽ちにくい水や火にも強い高野槇は、高野山では「霊木」として扱われ、災害から守ってくれる縁起の良い木としてよく知られています。また、風水でも縁起の良い木とされています。



深田会長による高野槇(コウヤマキ)の植樹  
2024年5月24日

これからも、末長く東筑高校を守ってくださることでしよう。

(会報委員長 青野元昭 70期)



# 各期だより

## 61期だより

### 26回目のプラーリ旅

令和6年4月26日(土)、いつも通り水巻のカフェ竹の子に13時に集合。13時30分、宿のチャーターバスで出発。今回は男性10人女性8人の計18人の旅行です。20人予定でしたが、皆年を取ったら色々体の不調を訴え、2人程行けなくなりました。

行先は原鶴温泉。宿はスカイホテル原鶴。途中、「一億円トイレ」で有名な「道の駅おとう桜街道」で休憩し、宿に到着。原鶴温泉は福岡県朝倉市にある温泉で、福岡の奥座敷と呼ばれています。宿泊施設は約23ヶ所あり、泉質は単純温泉、硫黄泉の二つの泉質を併せ持つ温泉です。

宿に到着しチェックインを済ませるとウエルカムドリンクとおでん、シユウマイが用意されており、PM5時迄ビール、ワイン等が無料の飲み放題だった。宴会迄時間がある為、2、3人がご馳走になっていました。それぞれ温泉に入り、後は宴会が待っています。宴会開始。昨年の筑後川温泉プラーリ旅と少し雰囲気違います。どこが違うのか？一年経ったら老人クラブみたいで若さが無くなっています。カラオケも二人だけで、もっぱら会話に夢中で、おしゃべりが中心となり宴会はお開き。年を取り、元氣もエネルギーもダウンしてしまった感じがします。

朝食はバイキングで100人程入る10Fの広間、インバウンドで日本人よ

り外国人の方が多し。帰りは朝10時出発なのでゆっくりできました。

帰路は三連水車の里あさくらで面白い忘れたお土産を買い、嘉穂町物産館馬古屏(カッホー)でトイレ休憩。途中、中間市役所で3人降し、水巻竹の子へ。13時30分頃到着。

来年は全員が80才。どのくらいの人数が参加できるか楽しみです。

(61期 井上孝之 記)

## 65期だより

昨年の大雨とは打って変わって、晴天に恵まれたチサンカントリークラブ遠賀で開催された「第40回東筑ゴルフ大会」団体の部におきまして、我々65期は悲願のV3を達成いたしました。



令和6年6月8日(土) 東筑会総会表彰式

これもひとえに「むつごろう会」(※65期に因んでムツゴロウ会と命名し、同期の原田修二君のお世話の元、一年に6回のコンペを実施し、会員相互が切磋琢磨しながら頑張っている会)のおかげだと思っています。

また、それとは別に、毎年一月か二月の寒い時期には南国のタイに行つて

技術を磨いていることも今回の勝因の一つかもしれません。

同期の普段のコンペ開催時には、遠くは東京からや下関、博多などからも続々と有志が集まってきました。終わつてからの反省会、懇親会が目当ての方もいるかもしれませんが、いつも和気あいあいのゴルフ談議で、にぎやかな酒宴が続きます。

さて、今回の団体優勝については、グロス74で回り、ベストグロスとエイジシュート両方を達成した八山哲夫君と、シニアの部ネット71・8で見事優勝した富士本勇三君の活躍を忘れてはならないと思っています。

これからも65期はどんどん進化していきます。来年も連覇し、V4目指して日々練習に励んでいるところです。

「後期高齢なんのその!!」

(65期 藤澤泰尊 記)

## 66期だより

### 道後温泉と松山城の旅

古希の記念として、伊勢に集まってから5年間、新型コロナの蔓延により中止を余儀なくされていた66期温泉同好会を愛媛県松山市の道後温泉で開催しました。令和5年11月15日に、関東、四国、北九州から14名が道後温泉に集合し、温泉と宴会を楽しみ、次の日には正岡子規記念館や松山城を見学しました。参加メンバーも年を取り、山の上に築城された松山城の天守閣にたどり着くまでかなり疲れましたが、天守閣から松山市内を一望でき、良い思

い出となりました。

次回の同期会行事について、参加者で話し合った結果、最近大きく変わつたつある折尾に集まって、最近の母校の様子なども知りたいという意見が出て、令和6年11月に折尾で同期会を開催することになりました。そこで「ホームカミング折尾」としてJR折尾駅に集合し、折尾駅周辺と東筑高校までの通学路を散策した後、懇親会を開く予定です。参加の有無を調べる予備調査では、40名程度が参加する見込みです。



松山城天守閣前で記念撮影

我々も後期高齢者に突入し、体調や家庭の事情により、参加したくても参加できないという同期生も増えました。いつまで同期会行事を続けられるかわかりませんが、同期生の様子を見ながら、幹事が元氣な間は連絡を取り合いたいと思います。

(66期 幹事 加来久幸 記)



# 70期だより

古希を超え、強い絆の70期

今年の東筑会総会には70期も多く参加してくれました。会場であるクラウンパレス北九州で懇親を深めました。話は尽きず2次会は黒崎の朝菜夕魚(あさなゆうな)へ。



「朝菜夕魚」での2次会 2024年6月8日

同窓の話題やリタイヤ後の近況、子どもや孫の話で盛り上がりました。古希を越えましたが、70期同窓の絆の強さをとても嬉しく思いました。しかし、これまで、同期の行事には欠かさず参加してくれていた小西憲次君の姿がないのは、とても寂しいものです。昨秋、逝去されたとのこと。



昨年の東筑会総会での小西憲次君

素晴らしい人間性、とても穏やかな性格で、周りをいつも明るくしてくれていました。誌面をおかりして、小西君のご冥福を心よりお祈りいたします。さて、話は変わりますが、70期では今年1月に「新年会」(八幡西区筒井町にあるイタリアンレストラン「香味屋」オーナーは同期の川端君)を、「フグの会」(3年5組が中心ですが5組以外の方も参加)を下関市の「大黒荘」で開催しております。多くの笑顔と楽しい話題が満載ですので、これからは是非ご参加ください。



下関市「大黒荘」での「フグの会」 2024年3月16日



香味屋での新年会 2024年1月6日

# 71期だより

古希に向けて 多数ご参加ください  
沖縄旅行、フルーツ狩り、講演会、Web 同期会...

71期です。今年は東筑会懇親会に11名、その後の71期会に14名の出席がありました。例年に比べて人数はやや少なめでしたが、なんと当番期以来の方や遠路はるばる関東や関西からお越しの方もおられました。

## #1 東筑会懇親会・71期同期会・カラオケ大会



総会後の同期会 黒崎にて 2023年6月8日

東筑会懇親会…飲むこと、食べること、しゃべること…一生懸命で、懇親会でどういふことがあったのか正確には覚えていません。色々趣向を凝らして充実した会であったと思います。  
大声で歌う東筑高校校歌、やっぱりいいもんです!

はるばると東京から駆けつけてくれて、「お前に会うためにわざわざ今日は来た」と言ってくれた渡辺寛君とても嬉しかったです。時間がなくて早々に帰られましたけれども、この次はゆっくりじっくり飲んで話しましょう!楽しみにしています。

71期同期会…総会のあと、雨の中、傘をさしながら黒崎まで移動し71期会です。20年ぶりの方もおられましたがあつという間に若かりしあの頃に直行です。

「年寄りなので、料理は油物を控えていただけませんか」と、事前にお店にわがままを言いました。これも寄る年波ですかねえ。

カラオケ大会…有志でカラオケボックスに行きました。周りの目を気にせず、歌いまくりました。みんなそれなりに上手です。さすが「カラオケ大学!」で研鑽を積んでいる様子がよくわかりました。

## #2 古希に向けて

同期会の席上、会長の三宅から古希に向けての提案をさせていただきました。古希旅行…古希を祝って、沖縄に旅行をしたいと思っています。

フルーツ狩りとバーベキュー…8月25日の日曜日、同期の松木君のご好意で松木果樹園(犀川)でフルーツ狩りと

皆さん、これからも益々健康で、一日一日をお元気で過ごしてください。再会を楽しみにしております。

(70期 青野元昭 記)



バーベキュー大会を計画しています。  
歴史講演会…地元では有名な郷土史家の方に、講演をお願いしようと考えています。会場はできることなら東筑高校、無理なら他で行います。

Web同期会…コロナが収束してもWebの同期会は続けています。毎月第一木曜日20時から行っています。6月からはGoogle Meetを使って開催します。参加される方が少なくなつて寂しいです。

参加ご希望の71期の方は、私のところまでメールかFAXでご連絡ください。折り返しご案内をいたします。

古希に向けて行事の詳細は、改めてご連絡を差し上げます。

メール: niyakem@cfmbn.or.jp  
FAX: 093・246・1181

71期同期会パンフレット作成の三橋さん、事務局長の林君はじめ71期会役員の方々にお礼を申し上げます。

(71期 幹事 三宅正輝 記)

### 76期だより

76期は昭和53(1978)年卒で、沢田研二、キャンディーズ、フォークソングや演歌さらには宇宙戦艦ヤマト等が大流行した時代です。

当時15歳で初々しく入学した連中も、今年度は50年が経過し、全員が65歳以上となり、大半が退職を迎える節目の年となります。

近況としては、昨年の東筑会の際に同期ゴルフ同好会の設立が承認され、9月9日に第1回のゴルフコンペを瀬板の森で晴天の下、開催しました。当

同好会は年3回のコンペと東筑ゴルフ大会への参加を活動の柱としています。今年の5月13日の東筑ゴルフ大会には3組12名が参加し、最多参加人数の期となり、当番期から喜んでいただきました。これも同好会発足の賜物と思っています。



2023年9月9日 76期ゴルフ同好会コンペ  
瀬板の森ゴルフコース



2024年5月13日 東筑ゴルフ大会  
チサンカントリークラブ遠賀

また、今年の東筑会後には恒例の同期会を黒崎の「うわさの黒鉄」で開催し、41名が参加しました。公式の同期会としては今回が最後となることを惜しみつつ、楽しいひと時を過ごしました。



2024年6月8日 76期同期会41名参加「うわさの黒鉄」にて

その代わりではありませんが、来年は11月にはコロナで延期となつていた還暦旅行を計画しています。ぜひ76期の方は多数ご参加ください。お待ちしております。

(76期 柳 和宏 記)

### 77期だより

『絵画展(個展)』から

令和6年5月、福岡市美術館市民ギャラリーで開かれた千田正一郎さんの絵画展(個展)を多くの同級生

が鑑賞しました。千田さんが6組だったということもあり、そのうちの8人が同じ6組でした。6組では、日頃より「3の6同窓会」LINEグループをはじめ、いくつかの繋がりをもちに幅広いネットワークを作り、近況などの情報交換を行っています。千田さんは、高校時代には美術系の大学を志望したこともあったようですが、2年生の時に先生に相談した際、今からでは時期的にも遅いし、芸術関係の先生に師事し、技能を身に付ける必要があると諭され、別の道を歩んだということでした。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大を機に自分のやりたかったことを思い返し、一念発起、福岡市の芸術学部がある大学(公開講座)に通い、再度、絵画を描き始めたそうです。



令和6年5月 福岡市美術館市民ギャラリーにて

それから約5年、今回の絵画展(個展)では32点の作品が展示され、その中には、日本の絵画展入賞、福岡県展入選、福岡シニア美術展北九州



市教育委員会賞、福岡市美術展入選などを受賞した作品も含まれていました。  
千田さんが絵画を通じて自己実現を図り、自分らしい生き方をしていくことが、私たちにあって、これからのキャリアデザインを描く、よいお手本となっています。



令和6年5月 福岡市美術館市民ギャラリーにて

千ちゃん、本当にありがとう。  
(77期 幹事 太田清治 記)

## 81期だより

皆さんこんにちは。  
昨年度より、同期の小川昇二郎君が校長先生に赴任して頂いたお陰で、コロナ禍で活動が停滞していた81期会も、総会懇親会での小川君の晴れ姿を見ようとの号令で、30名近くが集まり、小

川君の心のこもった素晴らしい挨拶を聞きながら、うっとりとした見とれていました。



令和6年6月8日 東筑同窓会懇親会

また、懇親会では、普段のお仕事で接する重鎮の方々が何人も出席されていて、「あなたも東筑だったの!」とお互いびっくりしながらも、改めて優秀な卒業生を生み出し続ける、母校の凄さを思い知らされました。

二次会は、快く貸切にしてくれた「ゴルフ黒崎店」で、美味しいネパール料理を堪能しつつ、昔話や直後に東筑高校創立記念文化講演会の講師を務める予定の白井賢一郎君も交えて、文武両道で頑張っている母校の生徒たちへの熱い思いなどを語り合い、とても盛り上がりました。話は尽きず、三次会に突入し、気がつけば翌日になっていました。

コロナ禍の影響で遅くまで飲むことも無くなりましたが、久しぶりに小川校長先生を中心とした楽しい宴で、時

を忘れて談笑致しました。  
今年、私たち81期生も還暦を迎える年になりましたので、伝統?である還暦旅行を企画しようと考えました。しかし、まだまだ現役で活躍中の同期生も多く、なかなか集まりづらいと考え、皆さんが時間的な余裕が出来る5年後の開催を目指して、今からしっかりと準備をしたいと思います。



白井君による講演会后に校長室に集まった81期  
令和6年6月13日

81期の皆様におかれましては、5年後にぜひともご参集頂けると幸いです。  
(81期 小野裕和 記)

## 82期だより

我ら82期生は「二人集まれば東筑会」を合言葉に、年2回の同期会は勿論、同期生が帰省したり或いは、同期生の居住地へ訪れた際は、少人数でも懇親会を開催したり、飲食を楽しんだり、誰

もが高校時代の自分に戻れる!」ことも魅力的です。  
コロナ自粛下では、同期会は勿論、様々な行事も中止となり、開催を間近に控えていた「55歳の修学旅行」も延期となり、忸怩たる思いでしたが、コロナ禍も明け、同期会も開催、更には延期となった修学旅行も、実現へと動いております。



徳光健治君の歓迎会 令和6年7月13日 小倉魚町「玉乃井」にて

「親子で東筑!」。東筑卒業生ならば、夢見る方も多いことかと思えます。但し、子供本人の努力と運、様々な状況が合致しないと実現しませんが、幸運にも、息子がその夢を叶えてくれました。  
東京育ちの妻も、東筑とは無縁かと思いきや、当時の勤務先の上司が東筑卒業生で、それを誇らしく語っていたとか。まさか、自分が北九州に嫁ぎ、



更には夫がその東筑出身、息子も東筑生になるとは！と、驚いております。

保護者として、再び訪れた母校は、校内は改装工事を終えて驚くほど綺麗になっていました。校舎自体は殆ど変わってないせいか、学生当時は思い出、非常に感慨深かったです。更には、同期生の山本哲也君が、息子の副担任兼学年主任、学年カラーも82期生と同じ緑色と、本当に不思議な縁を感じます。

文化祭・体育祭等の行事で、母校を訪れる機会にも恵まれ、身近に感じる機会が更に増えています。目下の夢は「親子で甲子園応援」です。昨夏は県大会決勝戦で惜敗しましたが、母校の快進撃ぶりを目の当たりにした息子も、甲子園での母校応援は夢ではないと肌で感じたようです。

「親子で東筑」実現後は、更に身近になっていく我が母校。今後も非常に楽しみです。

(82期 金村達也 記)

### 88期だより

#### 88期の近況

昨年、関西東筑会にて無事に全当番期活動を終了した私達88期は、夏の納涼会と年末の忘年会を定例の同期会として実施しています。さまざまな悩みや苦労が押し寄せる年代だからこそ、同期が集まった時は、数年後に何か楽しい企画ができるように相談し、その企画に向けて個々が健康に充分に気をつけ、日々の生活が明るく充実したものであるようにしています。これまで

「大人の修学旅行」と題して、東京の増上寺、京都の知恩院の特別拝観を実施してきたこともあり、来年は日光の輪王寺と東照宮の特別拝観を企画中です。今後も、三井の園城寺などに参拝したいと考えています。



2024年6月8日 東筑会総会懇親会会場にて

### 119期だより

10月の声を聞き、気候もようやく秋めいてまいりましたがいかがお過ごしでしょうか。119期幹事長の濱口樹です。今回は2名の同期の近況を紹介いたします。まずは渡辺晃太郎くんです。

「高校時代、授業の不明点を先生に尋ねたくても、部活などで忙しくて聞けなかった経験を糧に高校の同期と共にキャッチアップ型のオンライン塾『Q-box』を立ち上げました。現在、マーケティングなどで少し苦戦していますが、興味のある方はぜひ一緒に事業を盛り上げていきたいです！まだ初期で、やっと体験生徒が来てくれている段階ですが、やりがいを感じながら楽しんでいきます。」



立ち上げたオンライン塾のロゴ

次は坂本陽香さんです。

「私は大学と並行して、福岡の俳優・タレントの仲谷一志座長の劇団「ショーマンシップ」に所属し舞台役者として活動しています。劇団が今年創立30周年の記念公演を12月22日に博多座で行います！まずは憧れの大舞台を満員御礼で大成させ、そして卒業後も役者の活動を続けるつもりなので、まずは博多座公演を成功させ、更なる高みを目指して精進します！」



劇団ショーマンシップ (福岡県文化賞受賞)

他の同期もそれぞれの道で活躍していることでしょう。季節の変わり目となり、インフルエンザも以前のように猛威を振るうと予想されます。進路実現に向けて慌ただしい日々になるかと思いますが、体調管理も自身のステップアップも一瞬の気の緩みが命取りとなります。心身ともに気を付けながらお過ごしください。

(119期 幹事 濱口 樹 記)

### 120期だより

120期生は令和5年1月6日に成人式同窓会をアートホテル小倉ニュータガワにて開催しました。当日は同級生の約8割にあたる25名の同級生が参加しました。ほとんどの同級生とは卒業以来、約2年ぶりの再会となり、各々がスー

(文責 88期 幹事 柴田泰山 記)



ツやドレスに身を包んだ華やかな場となりました。お互いの近況を報告し合い、当時の思い出話にも花が咲きました。



第120期生 成人式同窓会

大学受験という大きな節目により近況が分からなくなっている友人もいたなかで、各々がそれぞれの場所で活躍していることを再認識する良い機会となりました。また、在学中の後半はコロナ禍による制限も多く、当時マスク越しだったお互いの顔は、2年ぶりに見ると当時

編集後記

おかげを持ちまして東筑会報「45号」を発刊する運びとなりました。会報誌作成にご協力・ご尽力くださいました東筑同窓や東筑高校関係者の皆様方には、心から感謝申し上げます。

今年度東筑会当番期の93期の皆様、「シン・トウチクカイ」をコンセプトに運営いただき、感謝申し上げます。交流が深まりコンセプトにつながる新たな企画もあり、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。お疲れ様でした。

さて、野球好きな私は、今夏は6月5日の小倉高校との野球の定期戦、7月の県予選の南筑高校との試合を観戦しました。いずれも好試合で、母校の伝統的な応援も間近に見れ大感激。野球観戦を通して、いつも元気をいただいています。試合では全力プレーとフェアプレー精神を、応援では応戦席一体となった熱烈応援など、東筑OBであることを嬉しく思えた時間でした。

とは異なる印象を抱きました。

本会は各クラスの学級委員が中心となり企画を行い、短い時間ではありますが楽しいひとときを過ごすことができました。また、余興として高校時代の写真をスライドショーにして投影を行いました。本スライドショーは同級生皆に写真を提供して欲しいと呼びかけ、全員で作りに上げた作品を大いに楽しむことができました。今回参加できなかった同級生も含め、再び120期生皆で集まり、共に過ごせる日が来ることを楽しみにしています。

(120期 幹事 中川湧太 記)

夏の高校野球では、島根県立大社高校の大活躍が全国的な脚光を浴び、大きな感動を呼びました。ベスト8を決めた早稲田実業との試合後、「神々の国からやってきた少年たちの快進撃は：100年の甲子園でまだ続きます。」というアナウンサーの名実況が世間を賑わせました。公立高校の全国大会出場は年々難しくなっており、メンバーも地元出身者。勉強との両立や練習時間間の短さなどを乗り越えての出場ゆえ、全国的に注目され応援を受けます。

わが母校もこれまでの甲子園出場は9回(夏5回、春4回)。福岡県全体で見ると、東筑以外の公立高校の出場は、春は18年間、夏に至っては38年間、東筑高校だけです。これはもって注目されてもよいことです。東筑高校が、伝統的に「文武両道」をめざし、しっかり結果を出してきていることがわかります。

それから嬉しい話題ですが、野球部に続きラクビー部も小倉高校との定期戦が今年から開始されました。(6月

30日小倉高校にて開催)そうして、来年度は6月末に東筑高校グラウンドで開催とのこと。他校との交流が更にひろがり、また「文武両道の東筑」をもっと実感できることでしょう。是非ご観戦ください。

今年はパリオリンピック&パラリンピックの年。日本選手団の活躍に心を躍らせていますが、他方、困難な状況から出場している選手達の心を推し量り、拍手を送りたいものです。ウクライナや中東での戦争が一日も早く収束し、次回のロサンゼルスオリンピックでは、真の意味で「平和の祭典」として開催できるように強く願っています。

最後になりましたが、今後共「東筑会報」への積極的な投稿を是非お願いいたします。東筑同窓の強い絆を感じていただけるように、また、読みやすい会報づくりに向けて、会報委員一同力を合わせていきたいと思っています。ありがとうございました。

会報委員長 青野元昭 (70期)

**これからの東筑会の情報はウェブサイトをチェック!!**

- 必要な情報はプリントアウトで即保管。
- 懐かしい校歌や一本松や正門を掲載。
- 場所もスグに確認できる、お問合わせアクセス。
- 同窓会期リンク集を掲載。

**www.tochikukai.jp**

**新住所を事務局へご連絡ください**

☆住居表示に変更・改姓・転居された方

\*個人情報保護の観点から会員個人情報は適切に管理し、正確性・安全性の確保に努めます。

事務局 Tel 093-603-6815 Fax 093-603-6820  
E-mail tochiku\_k@ybb.ne.jp(担当 佐藤)